

令和5年度決算  
普通会計財政状況

令和6年9月



安芸高田市 企画部 財政課

# 決算の状況

令和5年度の決算では、経常収支比率が92.1%となり前年度から2.3ポイント改善した。経済活動等が正常化に向けて動き出したため経常一般財源である市税が増加したこと、大型建設事業に係る地方債の償還の終了により公債費が減少したことが要因であると考えられる。

平成30年度の災害後に約6億円まで減った財政調整基金は令和5年度に約11億円まで回復したところである。しかしながら、令和6年度当初予算では、市の貯金である財政調整基金を取り崩して財源不足に対処している。

このままではやがて財政は行き詰まる。この危機を回避するため、「公共施設の廃止スケジュール」を見直した。スケジュールを遂行することで、令和16年度までに更新費用や維持管理費用を大幅に圧縮できる見込みである。並行して、あらゆる行政サービスで受益者負担の適正化を進め、長期的な視点では、市のコンパクト化を促し、インフラ資産の更新費用を削減していくことが急務である。

# 目次

普通会計決算財政状況	1
普通会計歳入決算	2
普通会計歳入決算(グラフ)	3
普通会計性質別歳出決算	4
普通会計性質別歳出決算(グラフ)	5
普通会計目的別歳出決算	6
普通会計目的別歳出決算(グラフ)	7
普通会計財政指標等の推移	8
普通交付税決算(基準財政需要額及び基準財政収入額)	10
基金の状況(見込)調	11
基金残高の推移(見込)	12
会計別地方債現在高調書	13
普通会計地方債別現在高及び借入先別現在高	14
資料編	
(1) 令和5年度会計別決算総括表	16
(2) 令和5年度会計別決算額	18
(3) 令和5年度一般会計歳入歳出決算額	19
(4) 令和5年度一般会計歳出節別決算額	20
令和5年度市町村普通会計決算カード	21
類似市等の普通会計財政状況(令和5年度決算数値)	25
主な財政用語	26

# 普通会計決算財政状況

(単位:千円)

区 分	30年度 決算	元年度 決算	2年度 決算	3年度 決算	4年度 決算	5年度 決算	前年度 比較
歳入総額	22,030,271	22,761,199	23,809,979	23,027,430	21,371,425	21,432,473	61,048
歳出総額	21,197,908	22,170,609	22,993,800	21,792,642	20,438,072	20,803,166	365,094
差引額	832,363	590,590	816,179	1,234,788	933,353	629,307	△ 304,046
翌年度繰越財源	628,444	338,692	283,119	305,754	204,056	105,434	△ 98,622
実質収支	203,919	251,898	533,060	929,034	729,297	523,873	△ 205,424
単年度収支	△ 206,717	47,979	281,162	395,974	△ 199,737	△ 205,424	△ 5,687
財政調整基金 積立金	1,774	32,662	712	413	122	133	11
繰上償還 (任意分)	111,812	0	0	0	11,081	0	△ 11,081
財政調整基金 取崩額	1,101,797	534,045	355,521	229,000	254,404	227,266	△ 27,138
実質単年度収支	△ 1,194,928	△ 453,404	△ 73,647	167,387	△ 442,938	△ 432,557	10,381
基準財政需要額 (錯誤分を除く)	11,004,061	11,089,663	11,170,256	11,448,991	11,149,439	11,200,490	51,051
基準財政収入額	3,453,427	3,445,067	3,652,288	3,591,078	3,735,754	3,780,928	45,174
標準財政規模	12,650,524	12,374,140	12,490,514	12,828,308	12,206,023	12,223,693	17,670
臨時財政対策債 発行可能額	521,595	433,270	397,872	482,470	124,919	58,815	△ 66,104
財政力指数	0.313	0.312	0.317	0.317	0.325	0.329	0.004
実質収支比率	1.6%	2.0%	4.3%	7.2%	6.0%	4.3%	△ 1.7%

※実質収支比率:実質収支/標準財政規模

※標準財政規模:標準税収入額+普通交付税+臨時財政対策債発行可能額

(単位:千円)

区 分	30年度 決算	元年度 決算	2年度 決算	3年度 決算	4年度 決算	5年度 決算	前年度 比較
經常収支比率	97.4%	98.2%	92.8%	88.6%	94.4%	92.1%	△ 2.3%
実質公債費比率	14.2%	13.8%	12.9%	12.3%	11.6%	10.9%	△ 0.7%
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
将来負担比率	92.0%	94.1%	94.7%	83.9%	74.5%	62.9%	△ 11.6%
資金不足比率	-	-	-	-	-	-	-
積立金現在高	7,474,550	6,980,736	6,678,174	6,866,837	7,098,690	7,504,515	405,825
うち 財政調整基金	1,219,836	828,453	603,644	675,057	920,775	1,093,642	172,867
うち 減債基金	640,402	310,932	311,174	443,582	443,881	500,767	56,886
普通建設事業費	2,690,163	2,909,446	1,540,096	1,907,388	1,195,527	1,534,188	338,661
地方債現在高	26,170,692	25,322,235	23,800,065	22,992,944	21,409,859	20,137,742	△ 1,272,117
地方債残高比率	206.9%	204.6%	190.5%	179.2%	175.4%	164.7%	△ 10.7%
地方債借入額	2,270,100	2,262,300	1,295,000	2,020,800	1,137,800	1,237,000	99,200
地方債 元利償還金	3,505,607	3,280,799	2,957,205	2,934,646	2,805,201	2,585,204	△ 219,997
翌年度以降 債務負担額	1,207,008	1,170,960	1,435,216	2,239,879	1,949,579	2,560,335	610,756

普通会計とは、地方財政状況調査(決算統計)において、統計上の比較を可能とするために用いられる会計区分で、「一般会計」と「公営事業会計を除く特別会計」を整理したものである。  
本市における普通会計とは、「一般会計」と「コミュニティ・プラント整備事業特別会計」を整理したものである。

普通会計歳入決算

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度		令和5年度		前年度比較		主な増減理由等
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	増減率	
地方税	3,614,961	16.9	3,720,130	17.4	105,169	2.9	
個人市民税	1,101,300	5.2	1,089,167	5.1	△ 12,133	△ 1.1	所得割 △11,806千円、個人(滞納繰越分) △328千円
法人市民税	171,113	0.8	227,307	1.1	56,194	32.8	法人税割 +57,612千円、法人均等割 △1,019千円
固定資産税	1,994,252	9.3	2,054,710	9.6	60,458	3.0	償却資産 +32,198千円、家屋 +22,617千円、土地 +4,405千円
軽自動車税	130,489	0.6	132,603	0.6	2,114	1.6	種別割(現年課税分) +2,366千円
たばこ税	211,326	1.0	209,108	1.0	△ 2,218	△ 1.1	たばこの売上減による
入湯税	6,481	0.0	7,235	0.0	754	11.6	利用者の増による
地方譲与税	241,182	1.1	242,899	1.1	1,717	0.7	自動車重量譲与税 +1,553千円、地方揮発油譲与税 +164千円
利子割交付金	1,412	0.0	1,347	0.0	△ 65	△ 4.6	
配当割交付金	15,287	0.1	17,343	0.1	2,056	13.4	
株式等譲渡所得割交付金	10,635	0.0	19,045	0.1	8,410	79.1	
地方消費税交付金	676,211	3.2	670,902	3.1	△ 5,309	△ 0.8	
ゴルフ場利用税交付金	26,557	0.1	25,544	0.1	△ 1,013	△ 3.8	
自動車取得税交付金	7	0.0	2,709	0.0	2,702	38,600.0	
環境性能割交付金	26,275	0.1	31,384	0.1	5,109	19.4	
法人事業税交付金	62,960	0.3	71,692	0.3	8,732	13.9	
地方特例交付金	19,438	0.1	30,125	0.1	10,687	55.0	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金 +11,120千円
地方交付税	8,290,105	38.8	8,246,349	38.5	△ 43,756	△ 0.5	
普通交付税	7,392,977	34.6	7,419,562	34.6	26,585	0.4	
特別交付税	897,128	4.2	826,787	3.9	△ 70,341	△ 7.8	
小 計	12,985,030	60.7	13,079,469	60.9	94,439	0.7	
交通安全対策特別交付金	2,915	0.0	2,384	0.0	△ 531	△ 18.2	
分担金及び負担金	70,951	0.3	146,846	0.7	75,895	107.0	人事交流負担金 +63,012千円、小規模崩壊地復旧事業分担金 +9,318千円
使用料	224,796	1.1	226,846	1.1	2,050	0.9	歴史民俗博物館入館料 +4,714千円、保育所保護者負担金(現年度分) +3,164千円、市有住宅使用料 △5,897千円
手数料	78,107	0.4	78,959	0.4	852	1.1	戸籍手数料 +795千円、し尿処理手数料(現年度分) +324千円、諸証明手数料及び公簿閲覧手数料 △240千円
国庫支出金	3,003,207	14.1	2,421,943	11.3	△ 581,264	△ 19.4	子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金 △289,658千円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 △201,021千円、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 +292,009千円
都道府県支出金	1,663,885	7.8	1,908,974	8.9	245,089	14.7	農地災害復旧費補助金 +111,463千円、地域医療介護総合確保事業補助金 +79,785千円
財産収入	48,131	0.2	89,901	0.4	41,770	86.8	不動産売払収入 +39,900千円、財産貸付収入 +1,871千円
寄附金	219,737	1.0	509,496	2.4	289,759	131.9	ふるさと納税制度寄附金 +244,843千円、企業版ふるさと納税 +18,310千円、指定寄附金 +17,164千円
繰入金	848,052	4.0	1,003,634	4.7	155,582	18.3	ふるさと応援基金繰入金 +143,329千円、サッカー公園管理運営基金繰入金 +58,158千円、地域振興基金繰入金 △133,540千円
繰越金	734,788	3.4	533,353	2.5	△ 201,435	△ 27.4	
諸収入	354,026	1.7	193,668	0.9	△ 160,358	△ 45.3	財産処分返還金 △188,304千円
地方債	1,137,800	5.3	1,237,000	5.8	99,200	8.7	消防債 +313,100千円、土木災害債 △105,200千円、臨時財政対策債 △66,100千円、土木債 △48,400千円
<b>合 計</b>	<b>21,371,425</b>	<b>100.0</b>	<b>21,432,473</b>	<b>100.0</b>	61,048	0.3	
うち経常一般財源 (臨財債含み)	12,101,467 (12,226,367)	56.6 57.2	12,266,198 (12,324,998)	57.3 57.5	164,731 (98,631)	1.4 0.8	←経常収支比率算定の分母となる数値。

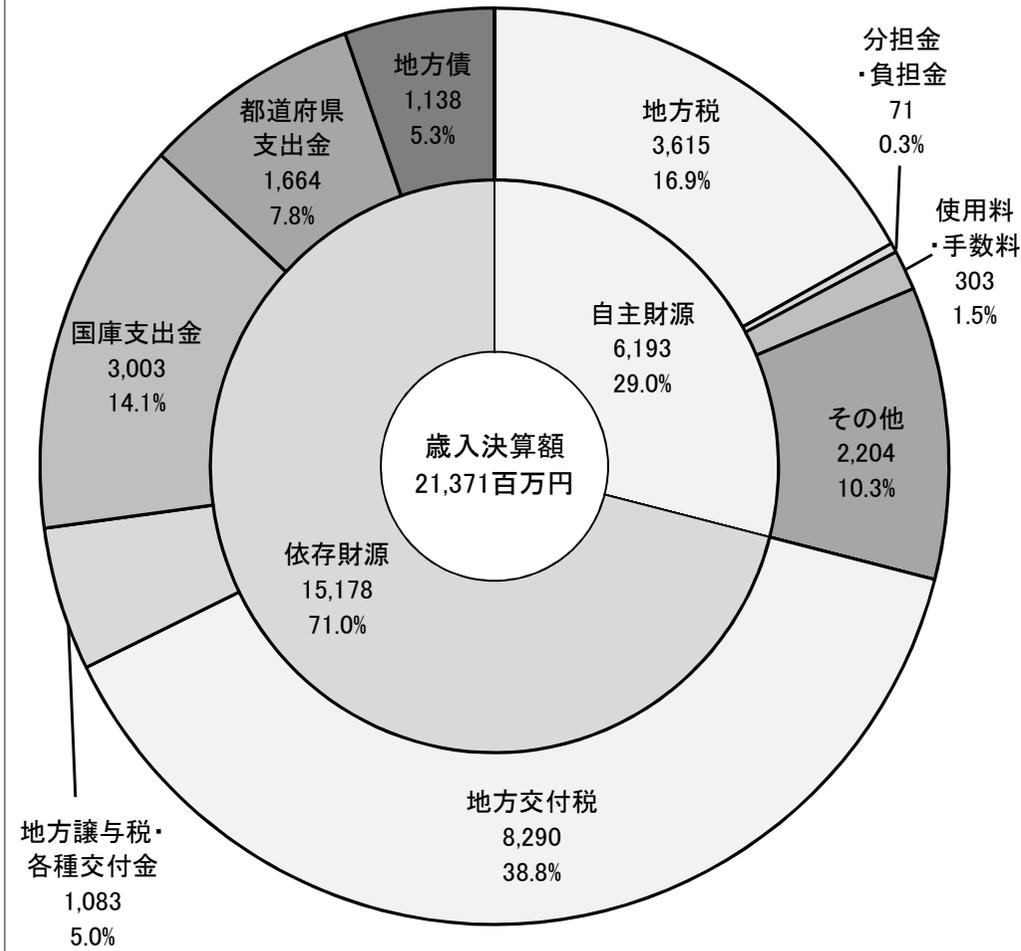
※構成比は単純比較のため、合計が必ずしも100とにならない場合がある。

# 普通会計歳入決算(グラフ)

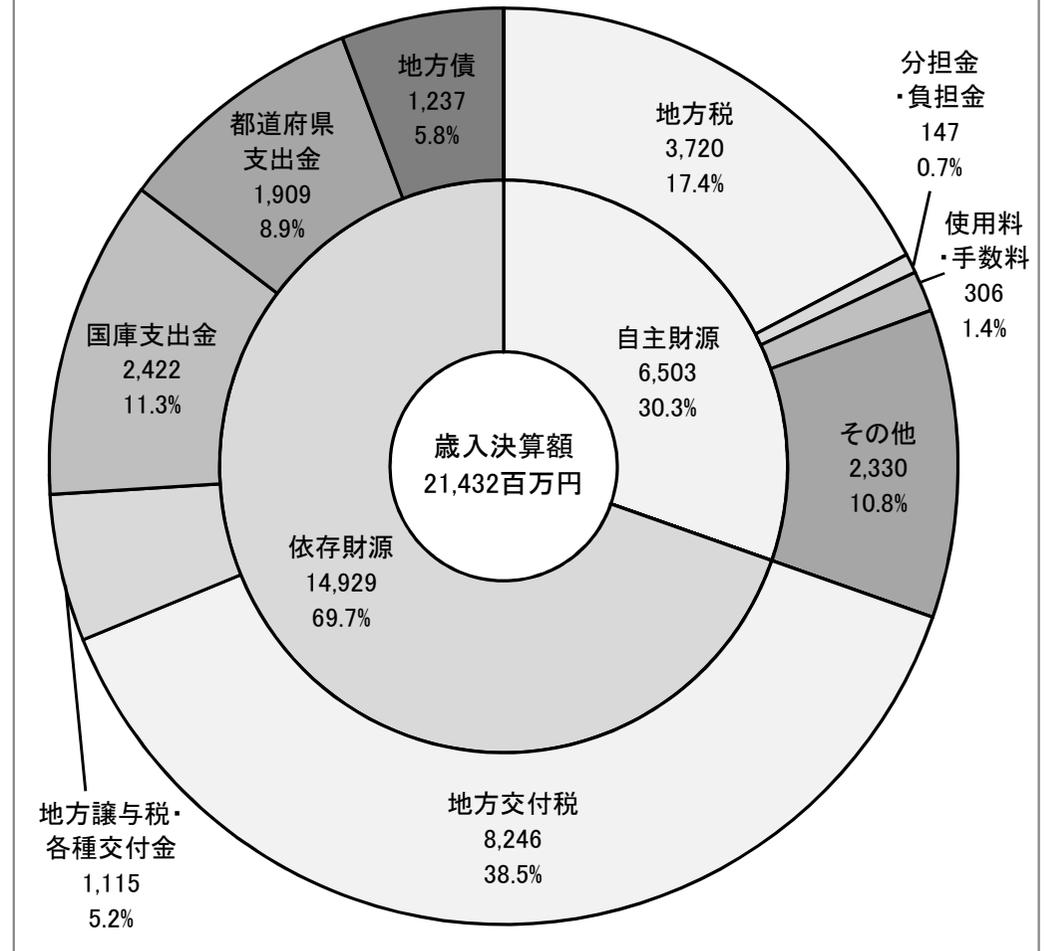
(単位:百万円、%)

(単位:百万円、%)

## 令和4年度決算



## 令和5年度決算



普通会計性質別歳出決算

(単位:千円、%)

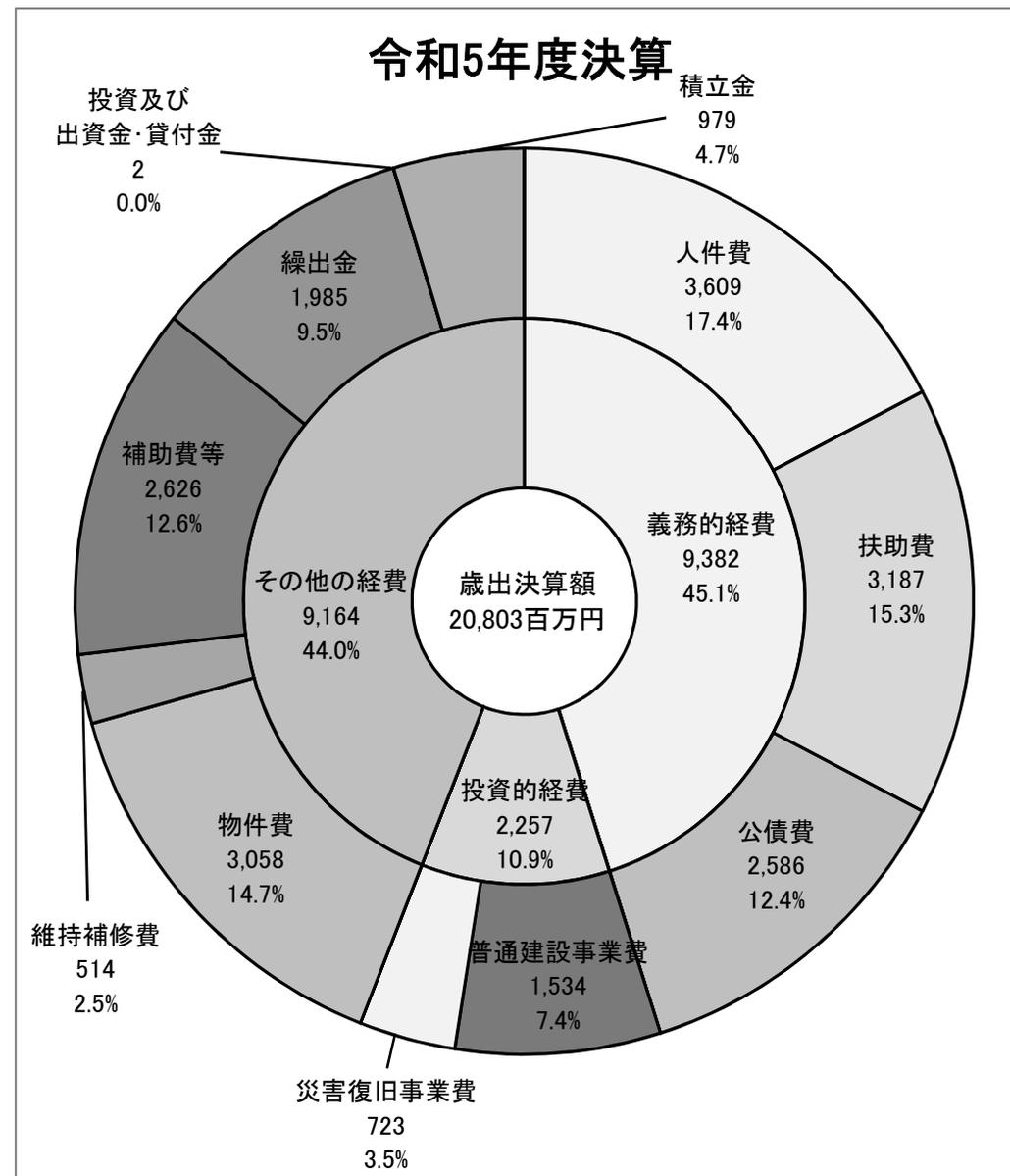
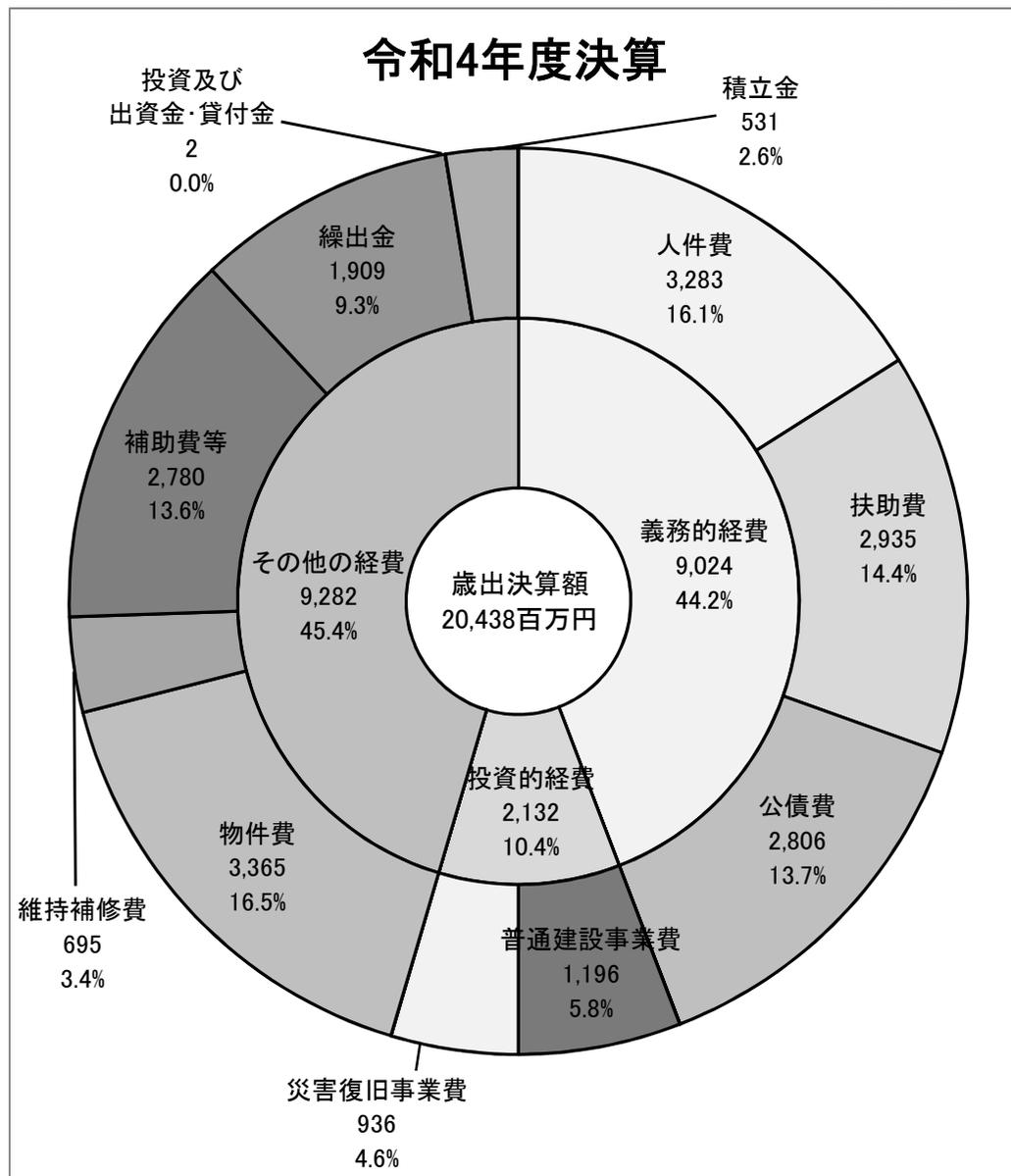
区 分	令和4年度				令和5年度				前年度比較				主な増減理由等	
	決算額	構成比	うち経常一般財源充当額	経常収支比率	決算額	構成比	うち経常一般財源充当額	経常収支比率	決算額	増減率	経常一般財源充当額	経常収支比率		
義務的経費	9,024,107	44.2	6,416,821	52.5	9,381,536	45.1	6,416,950	52.1	357,429	4.0	129	△ 0.4		
人件費	3,283,103	16.1	2,918,377	23.9	3,608,645	17.4	3,143,910	25.5	325,542	9.9	225,533	1.6	退職手当組合負担金 +218,370千円、一般職員人件費 +62,021千円、図書館運営事業費(会計年度任用職員) +28,905千円	
うち職員給	2,140,731	10.5	1,914,894	15.7	2,190,936	10.5	1,895,996	15.4	50,205	2.3	△ 18,898	△ 0.3	総務一般管理費 +74,464千円、土木総務費 △11,267千円	
扶助費	2,935,358	14.4	711,302	5.8	3,187,324	15.3	705,068	5.7	251,966	8.6	△ 6,234	△ 0.1	価格高騰重点支援給付事業費 +516,935千円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業費 △345,600千円	
公債費	2,805,646	13.7	2,787,142	22.8	2,585,567	12.4	2,567,972	20.8	△ 220,079	△ 7.8	△ 219,170	△ 2.0	元金 △211,769千円、利子 △8,310千円	
元利償還金	2,805,201	13.7	2,786,697	22.8	2,585,204	12.4	2,567,609	20.8	△ 219,997	△ 7.8	△ 219,088	△ 2.0		
一時借入金	445	0.0	445	0.0	363	0.0	363	0.0	△ 82	△ 18.4	△ 82	0.0		
その他の経費	9,282,177	45.5	5,125,204	41.9	9,163,967	44.0	4,929,627	40.0	△ 118,210	△ 1.3	△ 195,577	△ 1.9		
物件費	3,364,544	16.4	2,116,481	17.3	3,058,225	14.7	1,979,505	16.1	△ 306,319	△ 9.1	△ 136,976	△ 1.2	新型コロナウイルスワクチン接種事業費 △94,280千円、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 △70,903千円	
維持補修費	694,798	3.4	414,952	3.4	513,556	2.5	325,610	2.6	△ 181,242	△ 26.1	△ 89,342	△ 0.8	市道道路維持費 △121,006千円、県委託県道道路維持費 △39,017千円	
補助費等	2,780,230	13.6	1,205,443	9.9	2,625,832	12.6	1,206,540	9.8	△ 154,398	△ 5.6	1,097	△ 0.1	農業総務管理費 △177,223千円、介護保険事業費 +79,336千円	
繰出金	1,909,116	9.3	1,388,328	11.4	1,985,191	9.5	1,417,972	11.5	76,075	4.0	29,644	0.1	後期高齢者医療事業費 +72,038千円、国民健康保険特別会計繰出金 +5,905千円	
投資及び出資金・貸付金	2,088	0.0	0	0.0	2,196	0.0	0	0.0	108	5.2	0	0.0	就学援助事業費 +108千円	
積立金	531,401	2.6	0	0.0	978,967	4.7	0	0.0	447,566	84.2	0	0.0	ふるさと応援基金 +238,132千円、公共施設管理運営基金 +175,346千円、減債基金 +56,587千円	
<b>経常収支比率</b>			11,542,025	<b>94.4</b>			11,346,577	<b>92.1</b>			△ 195,448	<b>△ 2.3</b>		
投資的経費	2,131,788	10.4			2,257,663	10.9			125,875	5.9				
うち人件費	2,223	0.0			2,297	0.0			74	3.3			給料 +74千円	
うち普通建設事業費	1,195,527	5.8	投資的経費の内一般財源充当額 436,125		1,534,188	7.4	投資的経費の内一般財源充当額 239,211		338,661	28.3	投資的経費の内一般財源充当額 △ 196,914			中学校施設・設備等管理整備事業費 △87,160千円、市道改良事業費 △78,181千円、小学校施設・設備等管理整備事業費 +116,898千円
うち補助事業	444,401	2.2		350,941	1.7	△ 93,460		△ 21.0	指令施設管理費 +337,260千円、観光振興施設管理運営費(政策企画課所管) +246,987千円、電算システム事業費 △46,512千円					
うち単独事業	590,311	2.9		1,110,128	5.4	519,817		88.1						
うち災害復旧事業費	936,261	4.6		723,475	3.5	△ 212,786		△ 22.7	土木施設災害復旧費 △227,332千円、農林業災害復旧費 +23,030千円					
<b>合 計</b>	<b>20,438,072</b>	<b>100.0</b>			<b>20,803,166</b>	<b>100.0</b>			365,094	1.8				

※構成比は単純比較のため、合計が必ずしも100とならない場合がある。(経常収支比率も同様に費目別に比率を算出しているので合計と合致しない場合がある。)

# 普通会計性質別歳出決算(グラフ)

(単位:百万円、%)

(単位:百万円、%)



## 普通会計目的別歳出決算

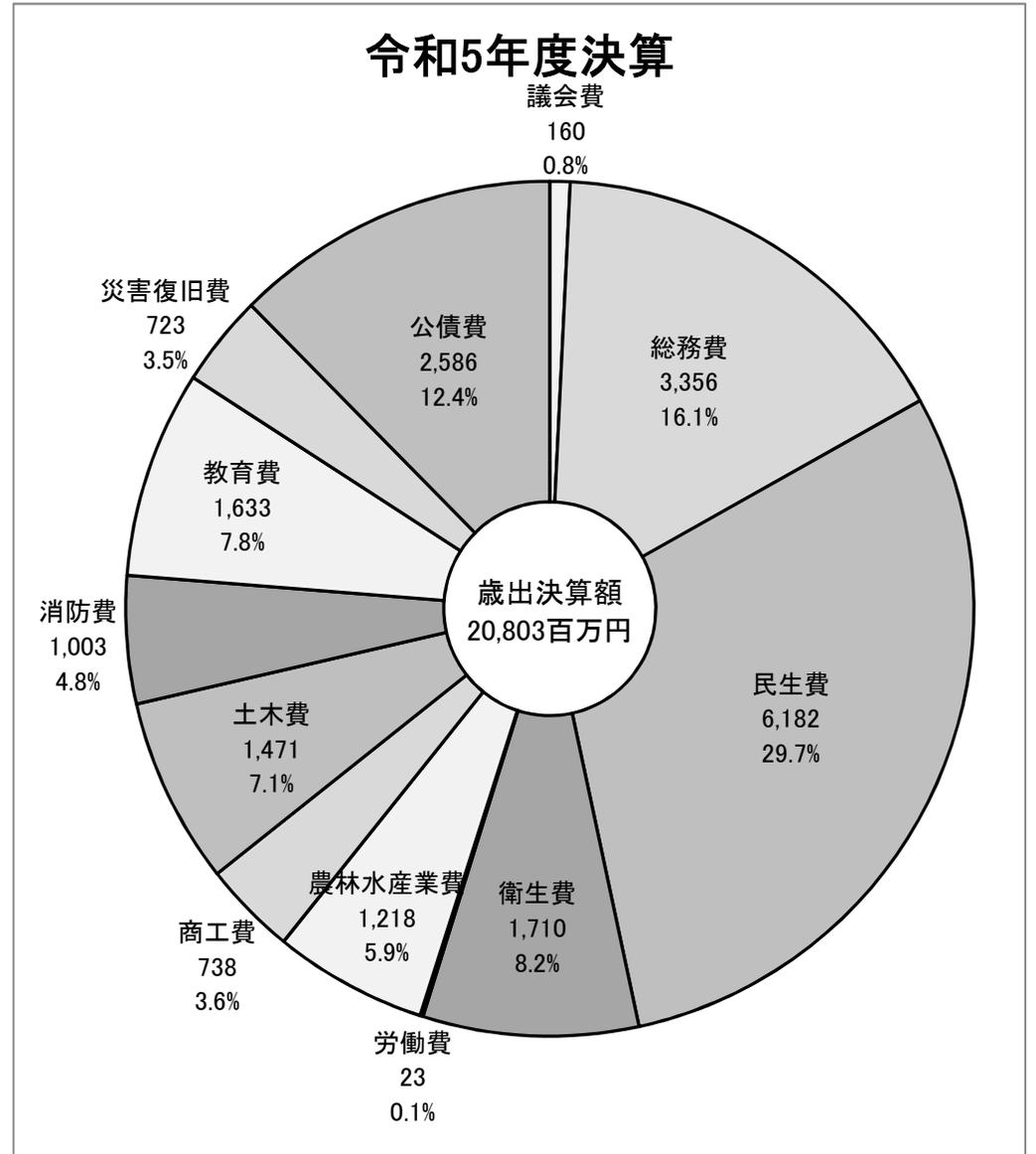
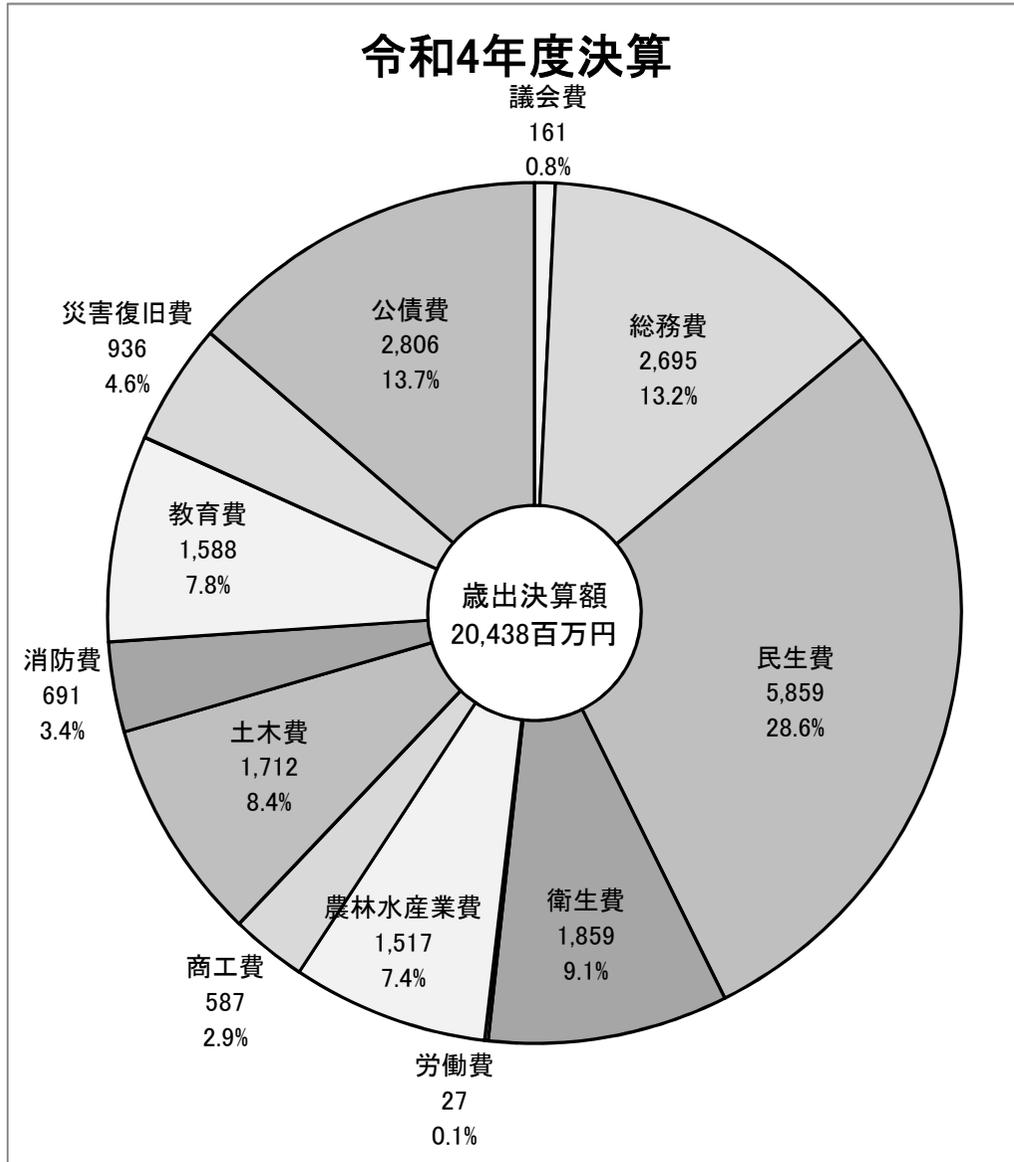
区 分	令和4年度			令和5年度			前年度比較		摘 要（主な増減理由等）
	決算額	構成比	うち一般財源 充当額	決算額	構成比	うち一般財源 充当額	決算額	増減率	
	千円	%	千円	千円	%	千円	千円	%	
議会費	161,036	0.8	161,028	160,262	0.8	160,256	△ 774	△ 0.5	一般職員人件費 △2,128千円、議会広報事業費 +695千円
総務費	2,695,393	13.2	1,976,730	3,355,825	16.1	2,421,246	660,432	24.5	ふるさと応援基金 +238,132千円、退職手当組合負担金 +218,370千円、公共施設管理運営基金 +175,346千円
民生費	5,859,384	28.6	3,215,661	6,182,497	29.7	3,618,329	323,113	5.5	価格高騰重点支援給付事業費 +528,437千円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業費 △351,781千円
衛生費	1,858,994	9.1	1,334,383	1,710,510	8.2	1,340,104	△ 148,484	△ 8.0	新型コロナウイルスワクチン接種事業費 △123,650千円、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 △96,021千円、水道事業費 +73,924千円
労働費	26,682	0.1	26,682	23,002	0.1	23,002	△ 3,680	△ 13.8	在宅福祉事業費 △3,680千円
農林水産業費	1,517,334	7.4	789,050	1,217,870	5.9	750,448	△ 299,464	△ 19.7	農業総務管理費 △171,432千円、ほ場整備事業費 △88,596千円、担い手育成事業費 △42,697千円
商工費	587,104	2.9	446,822	737,794	3.6	357,301	150,690	25.7	観光振興施設管理運営費（政策企画課所管）+305,475千円、外郭団体等運営指導事業費 △79,463千円、観光振興施設管理運営費 △57,717千円
土木費	1,711,883	8.4	980,720	1,470,784	7.1	894,838	△ 241,099	△ 14.1	市道道路維持費 △126,862千円、市道改良事業費 △102,199千円、下水道事業会計事業費 +73,908千円
消防費	690,954	3.4	605,420	1,002,617	4.8	593,224	311,663	45.1	指令施設管理費 +339,735千円、消防活動管理費 △15,500千円
教育費	1,587,401	7.8	1,228,518	1,632,963	7.8	1,235,412	45,562	2.9	小学校施設・設備等管理整備事業費 +122,230千円、体育施設維持管理費 △69,701千円
災害復旧費	936,261	4.6	160,190	723,475	3.5	82,487	△ 212,786	△ 22.7	土木施設災害復旧費 △227,332千円、農林業災害復旧費 +23,030千円
公債費	2,805,646	13.7	2,787,142	2,585,567	12.4	2,567,972	△ 220,079	△ 7.8	元金 △211,769千円、利子 △8,310千円
合 計	20,438,072	100.0	13,712,346	20,803,166	100.0	14,044,619	365,094	1.8	

※構成比は単純比較のため、合計が必ずしも100とにならない場合がある。

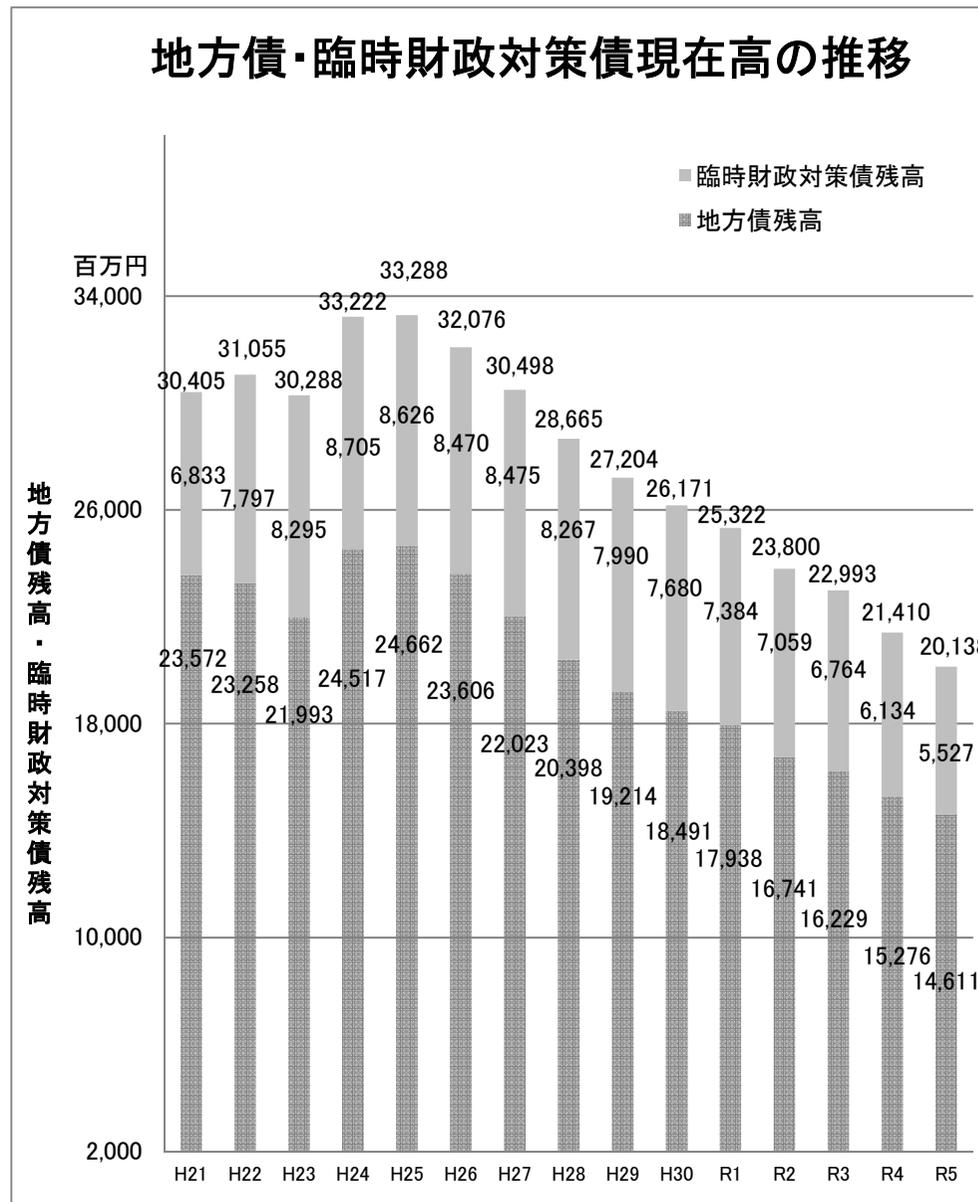
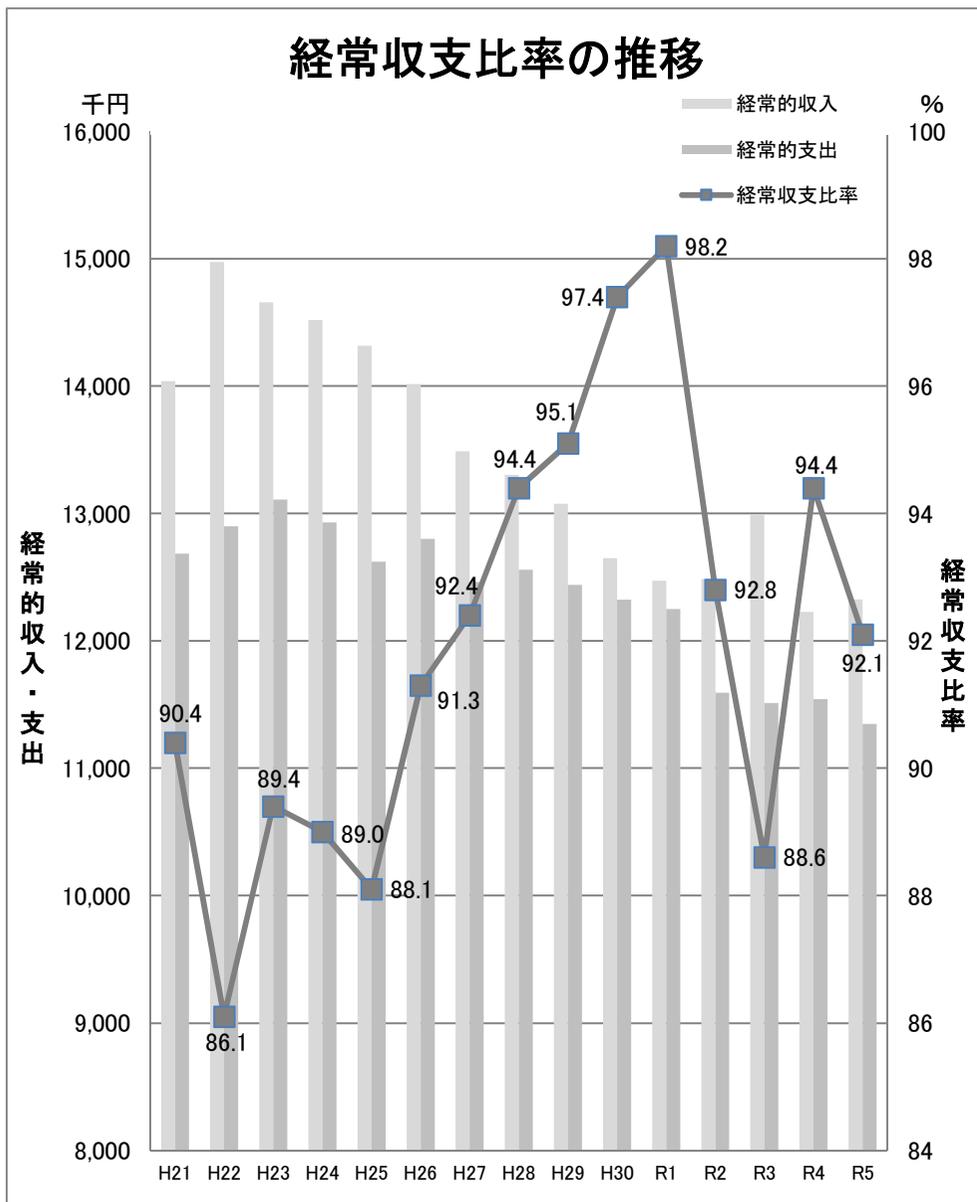
# 普通会計目的別歳出決算(グラフ)

(単位:百万円、%)

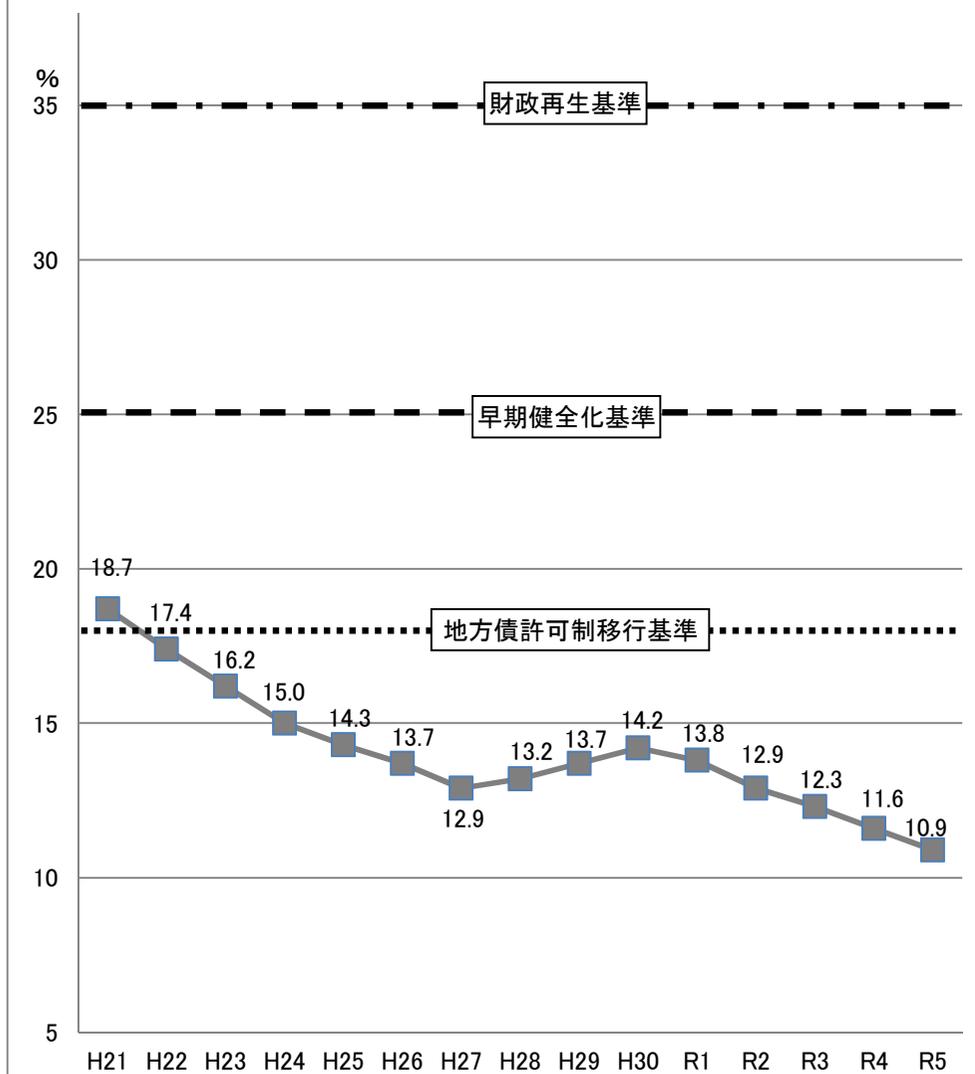
(単位:百万円、%)



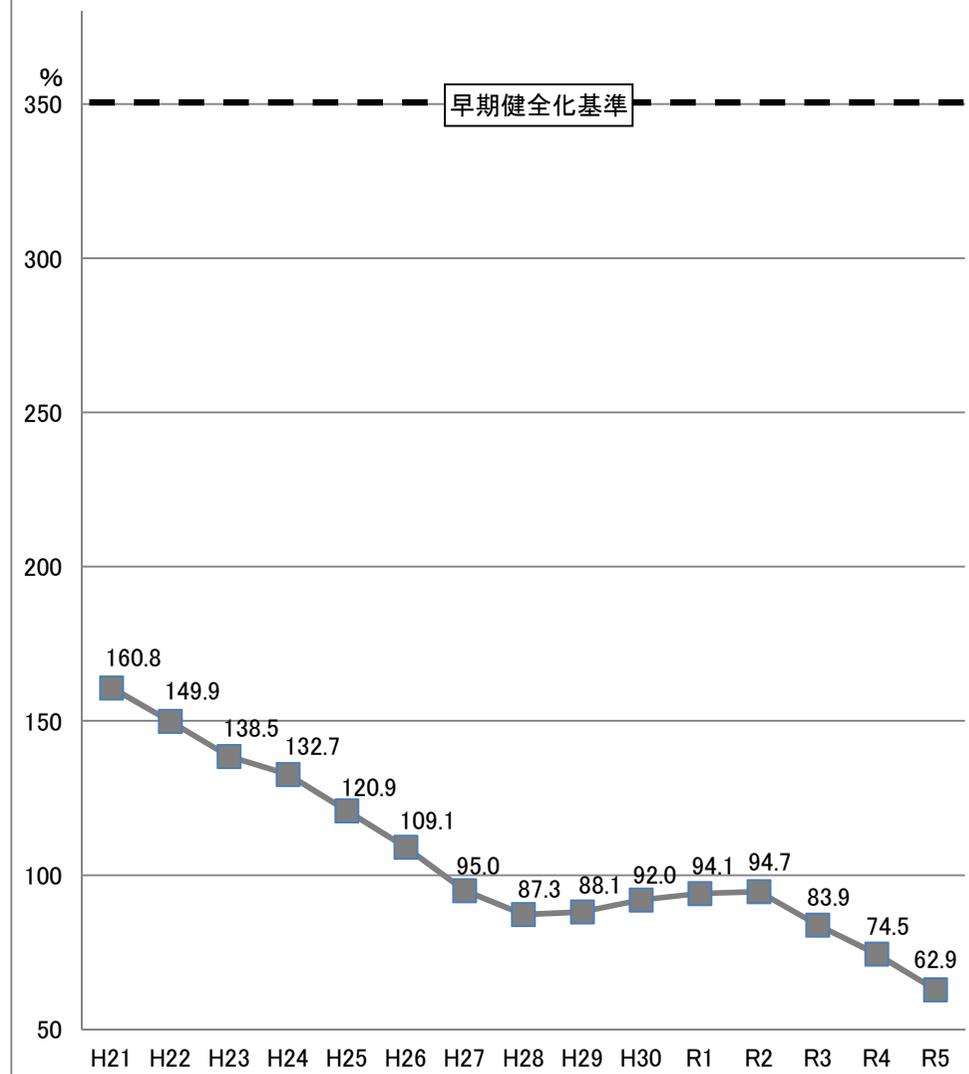
普通会計財政指標等の推移



## 実質公債費比率の推移



## 将来負担比率の推移

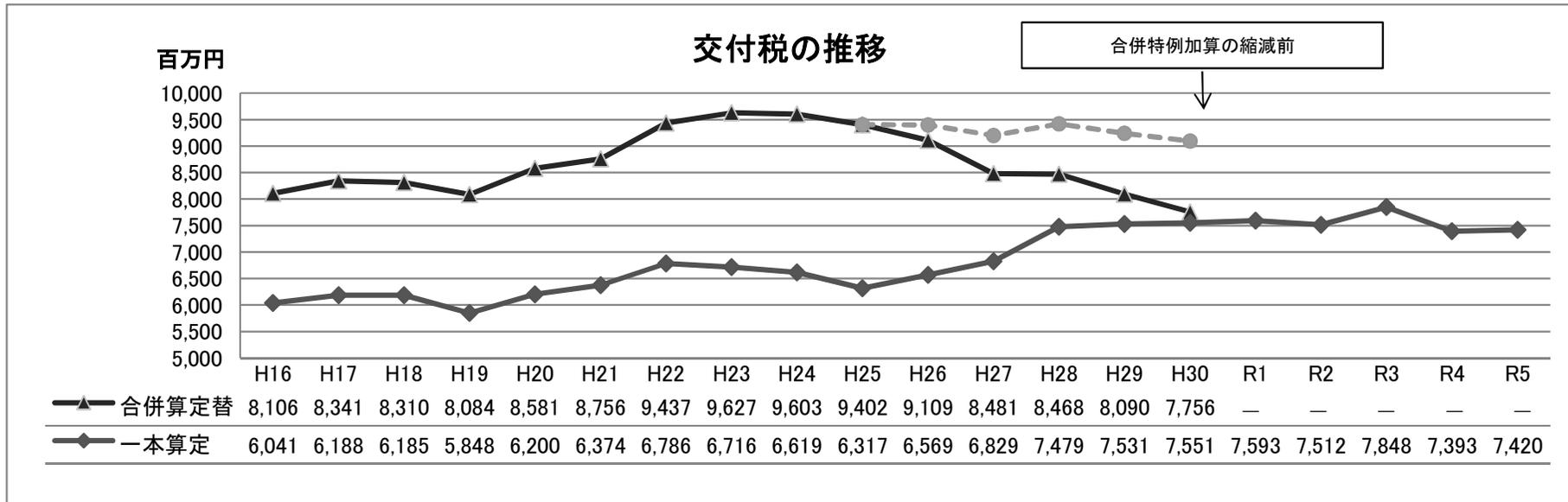


普通交付税決算(基準財政需要額及び基準財政収入額)

(単位:千円)

区 分	合 併 算 定 替					一 本 算 定					前年度比較
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
個別算定(A)	8,911,855	8,853,219	8,796,727	8,597,928	8,624,745	7,996,101	8,228,308	8,628,373	8,120,333	8,136,914	16,581
包括算定(B)	2,164,662	2,174,601	2,072,774	2,009,846	1,919,180	1,014,825	1,051,559	1,067,138	1,007,280	1,041,407	34,127
公債費 (C)	2,327,360	2,234,257	2,417,386	2,577,479	2,524,959	2,512,007	2,288,261	2,235,950	2,146,745	2,080,984	△ 65,761
臨時財政対策債 振替相当額(D)	778,086	682,899	543,679	547,906	521,595	433,270	397,872	482,470	124,919	58,815	△ 66,104
基準財政需要額(ア) =(A+B+C-D)	12,625,791	12,579,178	12,743,208	12,637,347	12,547,289	11,089,663	11,170,256	11,448,991	11,149,439	11,200,490	51,051
基準財政収入額(イ)	3,225,708	3,385,124	3,388,420	3,402,614	3,453,439	3,445,067	3,652,288	3,591,078	3,735,754	3,780,928	45,174
錯誤措置額(ウ)		7,095	64,642	4,670		△ 42,130		△ 9,651	△ 20,708		20,708
交付基準額(エ) =(ア) - (イ) + (ウ)	9,400,083	9,201,149	9,419,430	9,239,403	9,093,850	7,602,466	7,517,968	7,848,262	7,392,977	7,419,562	26,585
調整額(オ)			△ 9,760	△ 9,074		△ 9,719	△ 5,707				
合併特例加算の縮減額 (カ)	△ 291,546	△ 719,948	△ 941,283	△ 1,140,208	△ 1,337,566						
交付額 =(エ) + (オ) + (カ)	9,108,537	8,481,201	8,468,387	8,090,121	7,756,284	7,592,747	7,512,261	7,848,262	7,392,977	7,419,562	26,585

※平成30年度まで合併特例加算措置があり、合併算定替により算定される。一本算定は合併特例加算がない場合の算定額。  
 ※調整額とは、普通交付税の予算総額が財源不足団体の財源不足総額に満たない場合に、財源不足総額を予算総額に合わせるために用いるもの。  
 財源不足総額から普通交付税の予算総額を差し引いた調整額を、財源不足団体の基準財政需要額の総額で割って算出する。



基金の状況(見込)調

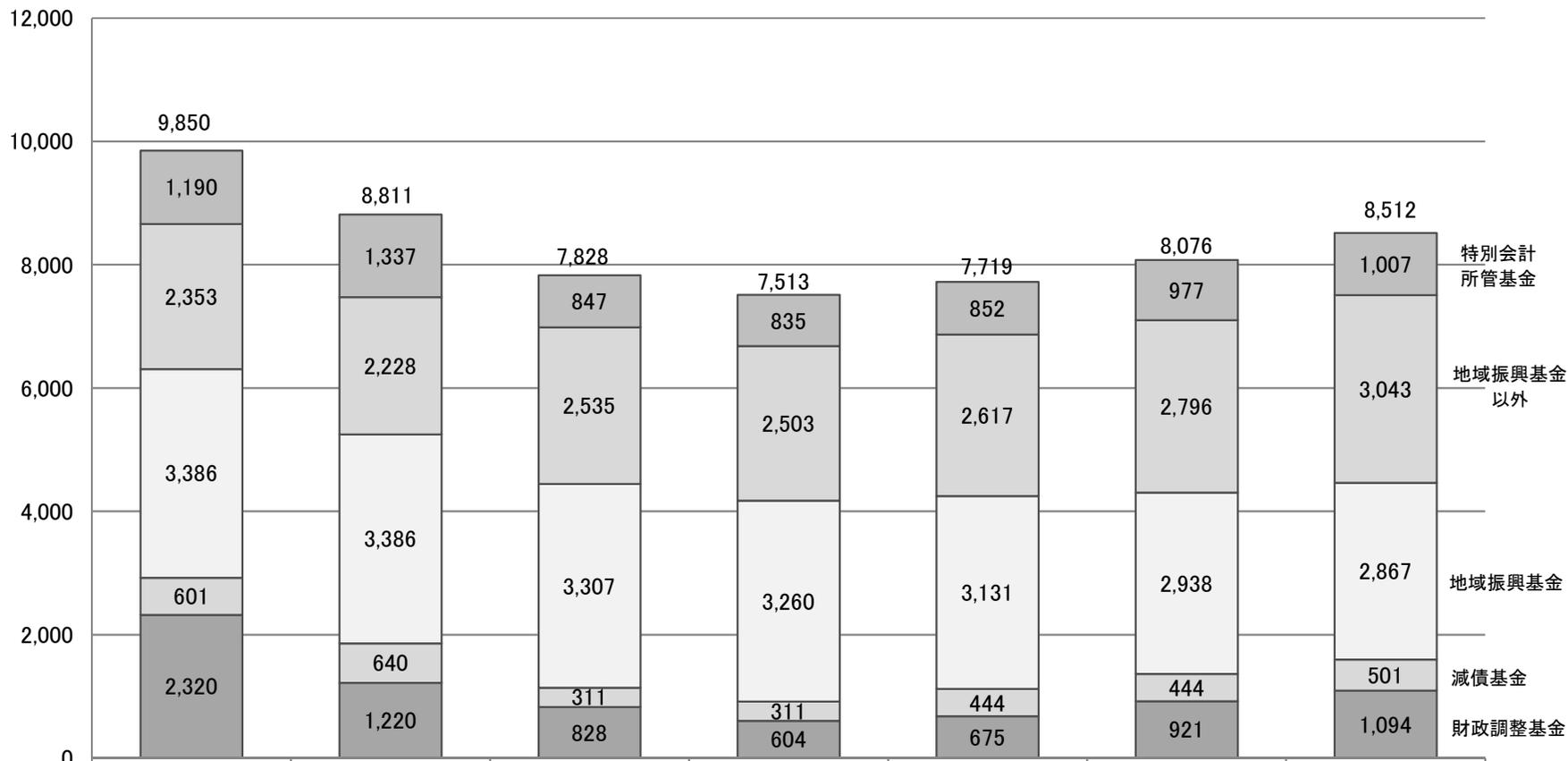
(単位:千円)

基金名	29年度末 現在高	30年度末 現在高	元年度末 現在高	2年度末 現在高	3年度末 現在高	4年度末 現在高	4年度歳計 剰余金積立	令和5年度 積立・取崩額			令和5年度末 現在高	
								元金積立	利子積立	基金取崩		
財政調整基金	2,319,858	1,219,836	828,453	603,644	675,057	920,775	400,000		133	227,266	1,093,642	
減債基金	601,422	640,402	310,932	311,174	443,582	443,881		56,585	301		500,767	
小計	2,921,280	1,860,238	1,139,385	914,818	1,118,639	1,364,656	400,000	56,585	434	227,266	1,594,409	
一般会計所管基金	地域福祉基金	231,255	231,255	427,316	424,616	422,200	422,200			287	45,046	377,441
	ふるさと水と土の保全基金	19,465	19,484	19,500	19,516	19,529	19,542			13		19,555
	地域振興基金	3,385,801	3,385,889	3,306,636	3,260,446	3,131,117	2,937,725			1,128	71,359	2,867,494
	サッカー公園管理運営基金	110,859	115,973	115,789	120,878	125,960	131,045		5,000	89	58,158	77,976
	美土里町神楽門前湯治村育成基金	3,981	2,100	4,402	5,717	7,514	9,791		2,308	7		12,106
	たかみや湯の森管理基金	92,140	86,977	92,011	95,409	53,296	57,541		4,927	39		62,507
	消防施設整備基金	35,161	34,114	32,973	31,805	31,827	62,848		31,000	43		93,891
	清流園施設改修基金	53,748	53,803	53,848	53,889	53,926	53,962			37	33,712	20,287
	ふるさと応援基金	48,175	92,490	294,160	268,178	355,926	387,710		437,365	263	311,041	514,297
	市有住宅管理運営基金	210,315	252,540	292,138	302,541	339,430	380,003		17,094	258		397,355
	農業後継者育成支援基金	29,802	29,051	28,696	28,237	28,256	28,275			19		28,294
	過疎地域持続的発展基金	1,257,951	1,028,303	894,696	857,247	875,589	919,827		169,400	97	158,908	930,416
	定住対策支援基金	31,004	25,103	22,849	20,957	18,696	16,959			12	525	16,446
	光ネットワーク設備管理運営基金	175,078	185,312	174,639	170,575	165,584	165,696			112	9,627	156,181
	公共施設管理運営基金	9,148	12,331	15,601	18,914	22,027	17,566		178,489	12		196,067
	JR三江線代替交通確保運営基金	45,468	59,587	59,392	57,043	57,082	45,121			31	8,690	36,462
森林環境譲与税基金			6,705	26,388	39,238	60,721		36,593	41		97,355	
まち・ひと・しごと創生基金				1,000	1,001	17,502		35,810	11	48,810	4,513	
学校教育施設整備基金								1,463			1,463	
小計	5,739,351	5,614,312	5,841,351	5,763,356	5,748,198	5,734,034		919,449	2,499	745,876	5,910,106	
一般会計所管基金合計	8,660,632	7,474,550	6,980,736	6,678,174	6,866,837	7,098,690	400,000	976,034	2,933	973,142	7,504,515	
特別会計所管	国民健康保険財政調整基金	1,008,528	1,195,728	717,134	703,876	700,572	705,907			479	33,105	673,281
	介護給付費準備基金	163,462	123,234	112,534	112,621	133,863	253,954		80,000	172		334,126
	農業集落排水財政調整基金	335	335	336	336	336	337				337	
	小型合併処理浄化槽管理運営基金	3,597	3,600	3,603	3,606	3,608	3,610			3	3,613	
	下水道事業債減債基金	13,915	13,929	13,941	13,952	13,961	13,970			10	13,980	
基金合計	9,850,469	8,811,376	7,828,284	7,512,565	7,719,177	8,076,468	400,000	1,056,034	3,597	1,024,177	8,511,922	

注 年度末の基金残高は、当該年度の出納整理期間中の増減を含んでいるため、決算書の数値とずれが生じる場合がある。  
 決算書では3月末の数値を計上するが、取崩し、積立については所管会計の当該年度の収支を伴うため、本表では年度末(出納整理期間中の増減を加味)の数値を計上している。  
 表中の基金合計は決算統計数値としているため、各基金の合計と一致しない。

残高(百万円)

### 基金残高の推移(見込)



	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
■特別会計所管基金	1,190	1,337	847	835	852	977	1,007
□ その他の目的基金 (うち地域振興基金以外)	2,353	2,228	2,535	2,503	2,617	2,796	3,043
□ その他の目的基金 (うち地域振興基金)	3,386	3,386	3,307	3,260	3,131	2,938	2,867
□減債基金	601	640	311	311	444	444	501
■財政調整基金	2,320	1,220	828	604	675	921	1,094

会計別地方債現在高調書

(単位:千円)

会計名	令和元年度 末残高	令和2年度 末残高	令和3年度 末残高	令和4年度 末残高	令和5年度				令和5年度 末残高	前年度 増減比較	摘要
					繰越起債	現年起債	起債発行額計	元金償還額			
				a	b	c	d=b+c	e	f=a+d-e	f-a	
一般会計 (通常債分)	25,320,529	23,800,065	22,992,944	21,409,859	152,200	1,084,800	1,237,000	2,509,117	20,137,742	△ 1,272,117	普通会計
一般会計 (特別会計過疎辺地債分)	939,669	901,549	774,330	669,905	7,800	43,900	51,700	118,068	603,537	△ 66,368	普通会計 対象外
一般会計	26,260,198	24,701,614	23,767,274	22,079,764	160,000	1,128,700	1,288,700	2,627,185	20,741,279	△ 1,338,485	
公共下水道事業特別会計	1,596,132										令和元年度末ま では特別会計。 令和2年度に下 水道事業へ移 行。
特定環境保全公共下水道事業 特別会計	2,269,296										
農業集落排水事業特別会計	2,023,910	1,892,135	1,748,755	1,628,885	7,800	77,000	84,800	216,733	1,496,952	△ 131,933	特別会計
浄化槽整備事業特別会計	385,186	382,153	378,679	389,495		27,000	27,000	20,695	395,800	6,305	特別会計
コミュニティ・プラント整備事業 特別会計	1,706										普通会計
特別会計合計	6,276,230	2,274,288	2,127,434	2,018,380	7,800	104,000	111,800	237,428	1,892,752	△ 125,628	
一般会計・特別会計 合計	32,536,428	26,975,902	25,894,708	24,098,144	167,800	1,232,700	1,400,500	2,864,613	22,634,031	△ 1,464,113	
上記の内 普通会計分	25,322,235	23,800,065	22,992,944	21,409,859	152,200	1,084,800	1,237,000	2,509,117	20,137,742	△ 1,272,117	

※決算統計上、一般会計のうち特別会計及び下水道事業に係る過疎辺地債は普通会計に計上されない。

地方公営企業法適用事業

下水道事業		3,696,477	3,453,241	3,224,518		146,200	146,200	351,857	3,018,861	△ 205,657	地方公営企業法 一部適用会計
水道事業	4,135,952	4,090,784	3,893,040	3,704,141	令和4年度末までは地方公営企業法適用会計。 広島県と14の市町で広島県水道広域連合企業団を設立し、令和5年4月1日から水道事業を統合。						

普通会計地方債別現在高及び借入先別現在高

(単位:千円、%)

事業債区分	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	構成比	増減額
公共事業等債	166,640	151,260	0.8	△ 15,380
公営住宅建設事業債	60,403	37,419	0.2	△ 22,984
災害復旧事業債	1,343,956	1,462,009	7.3	118,053
(旧)緊急防災・減災事業債	4,872			△ 4,872
全国防災事業債	8,391			△ 8,391
教育・福祉施設等整備事業債	159,283	126,825	0.6	△ 32,458
一般単独事業債	7,319,249	6,332,297	31.5	△ 986,952
うち合併特例事業債	(6,559,714)	(5,639,940)	(28.0)	(△ 919,774)
辺地対策事業債	25,183			△ 25,183
過疎対策事業債	5,725,111	6,077,667	30.2	352,556
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	220,359	201,327	1.0	△ 19,032
財源対策債	8,291	2,302	0.0	△ 5,989
減収補てん債	29,000	29,000	0.1	
減税補てん債	20,375	12,124	0.1	△ 8,251
臨時財政対策債	6,133,931	5,526,612	27.4	△ 607,319
都道府県貸付金	8,400	8,400	0.0	
その他	176,415	170,500	0.8	△ 5,915
計	21,409,859	20,137,742	100.0	△ 1,272,117

※構成比は単純比較のため、合計が必ずしも100とにならない場合がある。

※事業債区分「国の予算貸付・政府関係機関貸付債」は公有林整備事業債。

(単位:千円、%)

資金区分	令和5年度末 現在高	構成比
財政融資資金	8,856,751	44.0
旧郵政公社資金	46,898	0.2
地方公共団体金融機構資金	2,337,374	11.6
国の予算貸付・政府関係機関貸付	201,327	1.0
市中銀行	4,301,150	21.4
その他の金融機関	3,624,828	18.0
共済等	761,014	3.8
その他(県貸付金)	8,400	0.0
計	20,137,742	100.0

※構成比は単純比較のため、合計が必ずしも100とにならない場合がある。

※資金区分「国の予算貸付・政府関係機関貸付」は日本政策金融公庫。

《参考》 特別会計等に係る過疎辺地債

(単位:千円)

事業債区分	令和4年度末	令和5年度末	増減額
辺地対策事業債			
過疎対策事業債	669,905	603,537	△ 66,368
合計	669,905	603,537	△ 66,368

※決算統計上、一般会計のうち特別会計及び下水道事業に係る過疎辺地債は普通会計に計上されない。

(決算統計上、償還費は繰入金扱い。ただし、下水道事業は補助費等扱い。)

# 資 料 編

## (1) 令和5年度会計別決算総括表

(単位:円)

会計名称		当初予算額 a	補正予算額 b	前年度繰越明許費等 c	予算現額 d
一般会計		20,032,862,000	1,356,391,000	717,964,000	22,107,217,000
特別会計	国民健康保険特別会計	3,447,390,000	△ 264,322,000		3,183,068,000
	後期高齢者医療特別会計	521,144,000	5,520,000		526,664,000
	介護保険特別会計	4,449,720,000	249,297,000		4,699,017,000
	農業集落排水事業特別会計	483,189,000	△ 17,810,000	45,620,000	510,999,000
	浄化槽整備事業特別会計	385,479,000	△ 9,410,000		376,069,000
	コミュニティ・プラント整備事業特別会計	5,001,000	△ 16,000		4,985,000
特別会計 合計		9,291,923,000	△ 36,741,000	45,620,000	9,300,802,000
一般会計・特別会計 合計		29,324,785,000	1,319,650,000	763,584,000	31,408,019,000

(単位:円)

会計名称		歳入決算額 g	歳出決算額 h	形式収支 i=g-h	繰越財源 j
一般会計		21,487,529,426	20,858,242,812	629,286,614	105,434,000
特別会計	国民健康保険特別会計	3,043,932,630	2,994,137,787	49,794,843	
	後期高齢者医療特別会計	504,795,279	493,497,340	11,297,939	
	介護保険特別会計	4,666,774,034	4,415,241,760	251,532,274	
	農業集落排水事業特別会計	487,886,336	425,180,170	62,706,166	1,515,000
	浄化槽整備事業特別会計	348,658,432	335,973,480	12,684,952	
	コミュニティ・プラント整備事業特別会計	4,134,442	4,113,838	20,604	
特別会計 合計		9,056,181,153	8,668,144,375	388,036,778	1,515,000
一般会計・特別会計 合計		30,543,710,579	29,526,387,187	1,017,323,392	106,949,000

(単位:円) [歳入歳出決算額と予算現額の比較]

(単位:円)

予算現額のうち翌年度繰越明許費等 e	予算現額から翌年度繰越明許費を控除した額 f=d-e	歳入決算額-予算現額=g-d	予算現額に対する歳入率	予算現額-歳出決算額=d-h	予算現額に対する執行率
635,934,000	21,471,283,000	△ 619,687,574	97.2%	1,248,974,188	94.4%
	3,183,068,000	△ 139,135,370	95.6%	188,930,213	94.1%
	526,664,000	△ 21,868,721	95.8%	33,166,660	93.7%
	4,699,017,000	△ 32,242,966	99.3%	283,775,240	94.0%
14,690,000	496,309,000	△ 23,112,664	95.5%	85,818,830	83.2%
	376,069,000	△ 27,410,568	92.7%	40,095,520	89.3%
	4,985,000	△ 850,558	82.9%	871,162	82.5%
14,690,000	9,286,112,000	△ 244,620,847	97.4%	632,657,625	93.2%
650,624,000	30,757,395,000	△ 864,308,421	97.2%	1,881,631,813	94.0%

(単位:円) [予算現額から翌年度繰越特定財源を除いた歳入歳出決算比較]

実質収支 k=i-j	歳計剰余金 積立 l	純繰越金 m=k-l	歳入決算額-翌年度繰越特定財源を除いた予算現額=g-(f+j)	繰越特財を除いた予算現額に対する歳入率	翌年度繰越を除いた予算額-歳出決算額=f-h	翌年度繰越を除いた予算額に対する執行率
523,852,614	300,000,000	223,852,614	△ 89,187,574	99.6%	613,040,188	97.1%
49,794,843		49,794,843	△ 139,135,370	95.6%	188,930,213	94.1%
11,297,939		11,297,939	△ 21,868,721	95.8%	33,166,660	93.7%
251,532,274		251,532,274	△ 32,242,966	99.3%	283,775,240	94.0%
61,191,166		61,191,166	△ 9,937,664	98.0%	71,128,830	85.7%
12,684,952		12,684,952	△ 27,410,568	92.7%	40,095,520	89.3%
20,604		20,604	△ 850,558	82.9%	871,162	82.5%
386,521,778	0	386,521,778	△ 231,445,847	97.5%	617,967,625	93.3%
910,374,392	300,000,000	610,374,392	△ 320,633,421	99.0%	1,231,007,813	96.0%

## (2) 令和5年度会計別決算額

(単位:円)

		区 分	歳 入	歳 出	実質収支			
令和4年度		一 般 会 計	21,398,628,308	20,465,305,751	729,266,557			
	特別会計	国民健康保険特別会計	3,002,564,385	2,964,688,030	37,876,355			
		後期高齢者医療特別会計	500,305,994	488,791,616	11,514,378			
		介護保険特別会計	4,765,327,937	4,477,246,673	288,081,264			
		農業集落排水事業特別会計	468,362,686	468,162,629	180,057			
		浄化槽整備事業特別会計	385,982,103	385,840,415	141,688			
		コミュニティ・プラント整備事業特別会計	4,248,866	4,218,110	30,756			
		特別会計 合計	9,126,791,971	8,788,947,473	337,824,498			
		一般会計・特別会計 合計	30,525,420,279	29,254,253,224	1,067,091,055			
令和5年度		区 分	歳 入	歳 出	実質収支			
		一 般 会 計	21,487,529,426	20,858,242,812	523,852,614			
	特別会計	国民健康保険特別会計	3,043,932,630	2,994,137,787	49,794,843			
		後期高齢者医療特別会計	504,795,279	493,497,340	11,297,939			
		介護保険特別会計	4,666,774,034	4,415,241,760	251,532,274			
		農業集落排水事業特別会計	487,886,336	425,180,170	61,191,166			
		浄化槽整備事業特別会計	348,658,432	335,973,480	12,684,952			
		コミュニティ・プラント整備事業特別会計	4,134,442	4,113,838	20,604			
		特別会計 合計	9,056,181,153	8,668,144,375	386,521,778			
	一般会計・特別会計 合計	30,543,710,579	29,526,387,187	910,374,392				
前年度比較		区 分	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
		一 般 会 計	88,901,118	0.4%	392,937,061	1.9%	△ 205,413,943	△28.2%
	特別会計	国民健康保険特別会計	41,368,245	1.4%	29,449,757	1.0%	11,918,488	31.5%
		後期高齢者医療特別会計	4,489,285	0.9%	4,705,724	1.0%	△ 216,439	△1.9%
		介護保険特別会計	△ 98,553,903	△2.1%	△ 62,004,913	△1.4%	△ 36,548,990	△12.7%
		農業集落排水事業特別会計	19,523,650	4.2%	△ 42,982,459	△9.2%	61,011,109	33,884.3%
		浄化槽整備事業特別会計	△ 37,323,671	△9.7%	△ 49,866,935	△12.9%	12,543,264	8,852.7%
		コミュニティ・プラント整備事業特別会計	△ 114,424	△2.7%	△ 104,272	△2.5%	△ 10,152	△33.0%
		特別会計 合計	△ 70,610,818	△0.8%	△ 120,803,098	△1.4%	48,697,280	14.4%
	一般会計・特別会計 合計	18,290,300	0.1%	272,133,963	0.9%	△ 156,716,663	△14.7%	

## (3) 令和5年度一般会計歳入歳出決算額

〔歳入〕

(単位:円)

款名称	令和4年度	令和5年度	比較	増減率
1 市税	3,614,961,039	3,720,129,582	105,168,543	2.9%
2 地方譲与税	241,182,000	242,899,000	1,717,000	0.7%
3 利子割交付金	1,412,000	1,347,000	△ 65,000	△4.6%
4 配当割交付金	15,287,000	17,343,000	2,056,000	13.4%
5 株式等譲渡所得割交付金	10,635,000	19,045,000	8,410,000	79.1%
6 法人事業税交付金	62,960,000	71,692,000	8,732,000	13.9%
7 地方消費税交付金	676,211,000	670,902,000	△ 5,309,000	△0.8%
8 ゴルフ場利用税交付金	26,557,090	25,543,510	△ 1,013,580	△3.8%
9 環境性能割交付金	26,275,000	31,384,000	5,109,000	19.4%
10 地方特例交付金	19,438,000	30,125,000	10,687,000	55.0%
11 地方交付税	8,290,105,000	8,246,349,000	△ 43,756,000	△0.5%
12 交通安全対策特別交付金	2,915,000	2,384,000	△ 531,000	△18.2%
13 分担金及び負担金	92,396,665	171,908,493	79,511,828	86.1%
14 使用料及び手数料	284,964,674	284,788,915	△ 175,759	△0.1%
15 国庫支出金	3,003,227,515	2,418,976,197	△ 584,251,318	△19.5%
16 県支出金	1,659,908,056	1,907,985,259	248,077,203	14.9%
17 財産収入	48,130,987	89,901,262	41,770,275	86.8%
18 寄附金	219,737,515	509,496,421	289,758,906	131.9%
19 繰入金	848,135,367	1,003,665,066	155,529,699	18.3%
20 繰越金	734,704,932	533,322,557	△ 201,382,375	△27.4%
21 諸収入	357,277,760	196,932,923	△ 160,344,837	△44.9%
22 市債	1,162,200,000	1,288,700,000	126,500,000	10.9%
23 自動車取得税交付金	6,708	2,709,241	2,702,533	40,288.2%
歳入合計	21,398,628,308	21,487,529,426	88,901,118	0.4%

〔歳出〕

(単位:円)

款名称	令和4年度	令和5年度	比較	増減率
1 議会費	161,221,978	160,703,259	△ 518,719	△0.3%
2 総務費	3,041,942,732	3,603,556,593	561,613,861	18.5%
3 民生費	5,852,269,559	6,185,036,142	332,766,583	5.7%
4 衛生費	1,808,093,920	1,662,976,137	△ 145,117,783	△8.0%
5 労働費	0	0	0	—
6 農林水産業費	1,494,248,673	1,188,730,739	△ 305,517,934	△20.4%
7 商工費	361,199,129	590,129,639	228,930,510	63.4%
8 土木費	1,618,588,255	1,427,688,016	△ 190,900,239	△11.8%
9 消防費	666,007,721	977,808,840	311,801,119	46.8%
10 教育費	1,589,651,444	1,633,565,223	43,913,779	2.8%
11 災害復旧費	936,261,012	723,475,131	△ 212,785,881	△22.7%
12 公債費	2,935,821,328	2,704,573,093	△ 231,248,235	△7.9%
歳出合計	20,465,305,751	20,858,242,812	392,937,061	1.9%

## (4) 令和5年度一般会計歳出節別決算額

(単位:円)

節名称	令和4年度	令和5年度	比較	増減率
1 報酬	430,019,421	473,770,796	43,751,375	10.2%
2 給料	1,401,507,375	1,420,366,812	18,859,437	1.3%
3 職員手当等	962,970,849	1,222,898,757	259,927,908	27.0%
4 共済費	524,841,796	528,219,191	3,377,395	0.6%
7 報償費	90,515,012	119,325,874	28,810,862	31.8%
8 旅費	22,266,213	25,685,765	3,419,552	15.4%
9 交際費	366,642	500,520	133,878	36.5%
10 需用費	495,694,905	480,488,602	△ 15,206,303	△3.1%
11 役務費	145,357,694	147,112,375	1,754,681	1.2%
12 委託料	3,728,730,455	3,558,001,907	△ 170,728,548	△4.6%
13 使用料及び賃借料	297,860,836	312,268,041	14,407,205	4.8%
14 工事請負費	1,670,837,045	1,626,605,389	△ 44,231,656	△2.6%
15 原材料費	10,750,170	7,166,278	△ 3,583,892	△33.3%
16 公有財産購入費	892,640	1,418,777	526,137	58.9%
17 備品購入費	130,450,363	48,274,792	△ 82,175,571	△63.0%
18 負担金補助及び交付金	3,264,804,987	3,560,144,699	295,339,712	9.0%
19 扶助費	2,010,187,912	2,083,418,332	73,230,420	3.6%
20 貸付金	2,088,000	2,196,000	108,000	5.2%
21 補償補填及び賠償金	3,047,187	1,618,342	△ 1,428,845	△46.9%
22 償還金利子及び割引料	3,263,066,011	2,778,671,288	△ 484,394,723	△14.8%
24 積立金	531,401,322	978,967,323	447,566,001	84.2%
26 公課費	2,262,100	1,626,300	△ 635,800	△28.1%
27 繰出金	1,475,386,816	1,479,496,652	4,109,836	0.3%
合計	20,465,305,751	20,858,242,812	392,937,061	1.9%

令和5年度市町村普通会計決算カード

市町村番号 13 コード'342149

市町村名 安芸高田市			市町村類型 (5年度)		I-1		5年度交付税 種地区分			I-1				
人口		面積		人口密度		人口集中地区人口		産業構造 (分類不能を除く)						
国 調	02年	26,448 人	(05.10.1)		(02年国調)		(02年国調)		区分	第1次	第2次	第3次		
	27年	29,488 人	537.71 km <sup>2</sup>		49人		0 人		就業人口	02年	1,421 人	3,590 人	7,339 人	
	22年	31,487 人	住民	06.1.1		26,611 (1,073) 人		国調		11.5 %	29.1 %	59.4 %		
	02/27	△ 10.3 %	基本	05.1.1		26,979 (865) 人		27年		2,025 人	4,196 人	8,348 人		
	27/22	△ 6.3 %	台帳	04.1.1		27,531 (782) 人		国調		13.9 %	28.8 %	57.3 %		
指定団体等の状況					事務の共同処理の状況 (一部事務組合名等)									
不交付 農工導入 工—特					広島県市町総合事務組合									
低開発 過疎 公—防					芸北広域環境施設組合									
辺地数 (12) 山村					広島県後期高齢者医療広域連合									
財政再建 離—島					広島県水道広域連合企業団									
一 般 職 員 等	区 分	令和5年度			令和4年度			増 減						
		職員数	給料月額	1人当たり	職員数	給料月額	1人当たり	職員数	給料月額	1人当たり				
		A	B	C(B/A)	D	E	F(E/D)	A-D	B-E	C-F				
		人	千円	円	人	千円	円	人	千円	円				
	一 般 職 員	334	110,792	331,713	343	111,659	325,536	△ 9	△ 867	6,177				
	うち技能労務職	0		0	0	0	0	0	0	0				
	教 育 公 務 員	8	3,232	404,000	8	3,224	403,000	0	8	1,000				
臨 時 職 員	0		0	0	0	0	0	0	0					
合 計	342	114,024	333,404	351	114,883	327,302	△ 9	△ 859	6,102					
職 員 数 及 び 年 齢	区 分	5年度	4年度	増減	区分	令和5年度 A			令和4年度 B			増減 A-B		
		A	B	A-B		平均年齢	60歳以上	64歳以上	平均年齢	60歳以上	64歳以上	平均年齢	60歳以上	64歳以上
		人	人	人		歳	人	人	歳	人	人	歳	人	人
	職員数	342	351	△ 9										
	本 庁	235	241	△ 6	本 庁	42.6	8	0	41.7	6	0	0.9	2	0
	支所・出張所	71	72	△ 1	支所・出張所	43.3	1	0	42.7	0	0	0.6	1	0
	施 設	36	38	△ 2	施 設	49.4	1	0	49.6	0	0	△ 0.2	1	0
				合 計	43.5	10	0	42.7	6	0	0.8	4	0	

※安芸高田市 平成16年3月1日合併 (旧高田郡 吉田町、八千代町、美土里町、高宮町、甲田町、向原町)

注 1) 住民基本台帳欄の ( ) 書きは、外国人人口を記載。

2) 職員数、給料月額等の数値は、令和5年度は令和6年4月1日時点、令和4年度は令和5年4月1日時点のものである。

市町村名	安芸高田市		類型	I - 1			
区 分	令和5年度	令和4年度	増減率	区 分	令和5年度	令和4年度	
	千円	千円	%		千円	千円	
1 歳入総額 A	21,432,473	21,371,425	0.3	基準財政需要額	11,200,490	11,149,439	
2 歳出総額 B	20,803,166	20,438,072	1.8	基準財政収入額	3,780,928	3,735,754	
3 歳入歳出差引額 C	629,307	933,353	△ 32.6	標準財政規模	12,223,693	12,206,023	
4 翌年度へ繰り越すべき財源 D	105,434	204,056	△ 48.3	財政力指数	0.329	0.325	
5 実質収支 (C-D) E	523,873	729,297	△ 28.2	実質収支比率	4.3 %	6.0 %	
6 単年度収支 F	△ 205,424	△ 199,737	△ 2.8	経常収支比率 L/K	(92.5)	(95.4)	
7 積立金 G	133	122	9.0	注1	92.1 %	94.4 %	
8 地方債繰上償還額 H	0	11,081	△ 100.0	公債費負担比率	17.5 %	19.0 %	
9 積立金取崩し額 I	227,266	254,404	△ 10.7	積立金現在高	(1,594,409)	(1,364,656)	
10 実質単年度収支 J (F + G + H - I)	△ 432,557	△ 442,938	2.3	注2	7,504,515	7,098,690	
				地方債現在高	(26,062)	(33,582)	
実質赤字比率	—	—		注3	20,137,742	21,409,859	
連結実質赤字比率	—	—		収益事業収入額			
実質公債費比率	10.9%	11.6%		債務負担行為額	4,543,080	4,074,849	
将来負担比率	62.9%	74.5%		翌年度以降支出予定額	2,560,335	1,949,579	

会計別の状況

普通会計分	会計名 純計前	令和5年度 A				令和4年度 B				増減 A-B	
		歳入	歳出	実質 収支額	一般会計から の繰入額	歳入	歳出	実質 収支額	一般会計から の繰入額	実質 収支額	一般会計から の繰入額
	安芸高田市 一般会計	千円 21,487,529	千円 20,858,243	千円 523,852	千円 0	千円 21,398,628	千円 20,465,306	千円 729,266	千円	千円 △ 205,414	千円 0
	コミュニティ・プラント 整備事業特別会計	4,134	4,113	21	2,480	4,249	4,218	31	2,500	△ 10	△ 20
公営事業会計分	事業名	令和5年度 A				令和4年度 B				増減 A-B	
		法適用 有	法適用 無	収支額	普通会計か らの繰入額	収支額	普通会計か らの繰入額	収支額	普通会計か らの繰入額	収支額	普通会計か らの繰入額
	下水道事業(一部法適)	○		千円 104,791	千円 433,360	千円 44,183	千円 344,452	千円 60,608	千円 88,908		
	水道事業(法適) 注4	○		広島県水道広域連合企業団		17,606	296,362	△ 17,606	△ 296,362		
	国民健康保険事業		○	49,795	238,852	37,876	232,947	11,919	5,905		
	後期高齢者医療事業		○	11,298	128,681	11,514	126,829	△ 216	1,852		
	介護保険事業		○	251,532	678,510	288,081	682,511	△ 36,549	△ 4,001		
	農業集落排水事業		○	62,706	278,513	180	285,600	62,526	△ 7,087		
	浄化槽整備事業		○	12,685	152,460	142	145,000	12,543	7,460		

- 注1) 経常収支比率欄の( )書きは、臨時財政対策債発行可能額を経常一般財源から除いた場合の数値を記載。  
 2) 積立金現在高欄の( )書きは、財政調整基金及び減債基金の残高を記載。  
 3) 地方債現在高欄の( )書きは、利率5%を超える地方債現在高を記載。  
 4) 広島県と14の市町で広島県水道広域連合企業団を設立し、令和5年4月1日から水道事業を統合。

		令和5年度				令和4年度				増減率	備 考
区 分	決算額		経常一般財源		決算額		経常一般財源		A/B	決算増減額	
	A	構成比	K	構成比	B	構成比	K	構成比			
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	%		
地 方 税	3,720,130	17.4	3,720,130	30.3	3,614,961	16.9	3,614,961	29.9	2.9	105,169	
地 方 譲 与 税	242,899	1.1	242,899	2.0	241,182	1.1	241,182	2.0	0.7	1,717	
利子割交付金	1,347	0.0	1,347	0.0	1,412	0.0	1,412	0.0	△ 4.6	△ 65	
配当割交付金	17,343	0.1	17,343	0.1	15,287	0.1	15,287	0.1	13.4	2,056	
株式等譲渡所得割交付金	19,045	0.1	19,045	0.2	10,635	0.0	10,635	0.1	79.1	8,410	
地方消費税交付金	670,902	3.1	670,902	5.5	676,211	3.2	676,211	5.6	△ 0.8	△ 5,309	
ゴルフ場利用税交付金	25,544	0.1	25,544	0.2	26,557	0.1	26,557	0.2	△ 3.8	△ 1,013	
自動車・軽油交付金	2,709	0.0	2,709	0.0	7	0.0	7	0.0	38,600.0	2,702	
自動車税環境性能割交付金	31,384	0.1	31,384	0.3	26,275	0.1	26,275	0.2	19.4	5,109	
法人事業税交付金	71,692	0.3	71,692	0.6	62,960	0.3	62,960	0.5	13.9	8,732	
地方特例交付金	30,125	0.1	30,125	0.2	19,438	0.1	19,438	0.2	55.0	10,687	
地方交付税	8,246,349	38.5	7,419,562	60.5	8,290,105	38.8	7,392,977	61.1	△ 0.5	△ 43,756	
普通	7,419,562	34.6	7,419,562	60.5	7,392,977	34.6	7,392,977	61.1	0.4	26,585	
特別	826,787	3.9	0	0.0	897,128	4.2	0	0.0	△ 7.8	△ 70,341	
小 計	13,079,469	60.9	12,252,682	99.9	12,985,030	60.7	12,087,902	99.9	0.7	94,439	
交通安全交付金	2,384	0.0	2,384	0.0	2,915	0.0	2,915	0.0	△ 18.2	△ 531	
分担金・負担金	146,846	0.7		0.0	70,951	0.3		0.0	107.0	75,895	
使用料	226,846	1.1		0.0	224,796	1.1		0.0	0.9	2,050	
手数料	78,959	0.4		0.0	78,107	0.4		0.0	1.1	852	
国庫支出金	2,421,943	11.3		0.0	3,003,207	14.1		0.0	△ 19.4	△ 581,264	
都道府県支出金	1,908,974	8.9		0.0	1,663,885	7.8		0.0	14.7	245,089	
財産収入	89,901	0.4	10,426	0.1	48,131	0.2	10,086	0.1	86.8	41,770	
寄附金	509,496	2.4		0.0	219,737	1.0		0.0	131.9	289,759	
繰入金	1,003,634	4.7		0.0	848,052	4.0		0.0	18.3	155,582	
繰越金	533,353	2.5		0.0	734,788	3.4		0.0	△ 27.4	△ 201,435	
諸収入	193,668	0.9	706	0.0	354,026	1.7	564	0.0	△ 45.3	△ 160,358	
地方債	1,237,000	5.8	(58,800)	(0.5)	1,137,800	5.3	(124,900)	(1.0)	8.7	99,200	
合 計	21,432,473	100.0	12,266,198	100.0	21,371,425	100.0	12,101,467	100.0	0.3	61,048	

		令和5年度				令和4年度		増減率	適用税率の状況									
区 分	決算額		基準税額	超過課税分	決算額		A/B	個人	均等割	円	所得割	円	円					
	A	構成比	*100/75	収入済分	B	構成比												
	千円	%	千円	千円	千円	%	%											
市町村 民税	1,089,167	29.3	1,085,078		1,101,300	30.5	△ 1.1	市 町 村 民 税	個人	均等割	円	標準税率に 対する比率 1.0	円					
法人分	227,307	6.1	167,129		171,113	4.7	32.8											
固定資産税	2,054,710	55.2	2,051,552		1,994,252	55.2	3.0	市 町 村 民 税	法人	均等割	円	3,000,000	円					
軽自動車税	132,603	3.6	135,993		130,489	3.6	1.6											
市町村たばこ税	209,108	5.6	208,117		211,326	5.8	△ 1.0											
釦産税		0.0	0			0.0												
特別土地保有税		0.0	0			0.0												
法定外普通税		0.0	0			0.0												
旧法による税		0.0	0			0.0												
目的税	7,235	0.2	0		6,481	0.2	11.6							市 町 村 民 税	法人税割	円	6 /100	円
入湯税	7,235	0.2	0		6,481	0.2	11.6											
事業所税		0.0	0			0.0								徴 収 率				
都市計画税		0.0	0			0.0		市 町 村 民 税	区分	現年課税分	滞納繰越分	合計	%					
水利地益税		0.0	0			0.0												
共同施設税		0.0	0			0.0												
宅地開発税		0.0	0			0.0												
合 計	3,720,130	100.0	3,647,869	0	3,614,961	100.0	2.9							固定資産税	99.2	14.7	96.6	
参考	国民健康保険税	459,869	12.4		464,918	12.9	△ 1.1	合 計	99.3	15.8	96.8							
	国民健康保険料		0.0			0.0		国 保 税	97.3	19.5	86.2							

注1) 地方債の経常一般財源欄の( )書きは、減税補てん債及び臨時財政対策債発行可能額を記載。

2) 経常一般財源欄の( )書きは、減税補てん債及び臨時財政対策債発行可能額を含めた額を記載。

市町村名		安芸高田市		類型		I - 1		性質別歳出						
区分	令和5年度						令和4年度						増減率 A/B	
	決算額		一般財源等	経常一般財源	経常収支比率		決算額		一般財源等	経常一般財源	経常収支比率			
	A	構成比			B	構成比								
千円	%	千円	千円	%	千円	%	千円	%	千円	千円	%			
人件費	3,608,645	17.4	3,265,302	3,143,910	(25.6)	25.5	3,283,103	16.1	3,010,894	2,918,377	(24.1)	23.9	9.9	
うち職員給	2,190,936	10.5	1,962,518	1,895,996	(15.5)	15.4	2,140,731	10.5	1,953,888	1,914,894	(15.8)	15.7	2.3	
扶助費	3,187,324	15.3	1,242,481	705,068	(5.7)	5.7	2,935,358	14.4	817,483	711,302	(5.9)	5.8	8.6	
公債費	2,585,567	12.4	2,567,972	2,567,972	(20.9)	20.8	2,805,646	13.7	2,787,142	2,787,142	(23.0)	22.8	△ 7.8	
内訳	元利償還金	2,585,204	12.4	2,567,609	2,567,609	(20.9)	20.8	2,805,201	13.7	2,786,697	2,786,697	(23.0)	22.8	△ 7.8
	一時借入金利息	363	0.0	363	363	(0.0)	0.0	445	0.0	445	445	(0.0)	0.0	△ 18.4
小計	9,381,536	45.1	7,075,755	6,416,950	(52.3)	52.1	9,024,107	44.2	6,615,519	6,416,821	(53.0)	52.5	4.0	
物件費	3,058,225	14.7	2,348,682	1,979,505	(16.1)	16.1	3,364,544	16.4	2,462,576	2,116,481	(17.5)	17.3	△ 9.1	
維持補修費	513,556	2.5	341,919	325,610	(2.7)	2.6	694,798	3.3	460,764	414,952	(3.4)	3.4	△ 26.1	
補助費等	2,625,832	12.6	1,995,077	1,206,540	(9.8)	9.8	2,780,230	13.6	1,985,879	1,205,443	(10.0)	9.9	△ 5.6	
繰出金	1,985,191	9.5	1,725,148	1,417,972	(11.6)	11.5	1,909,116	9.3	1,658,444	1,388,328	(11.5)	11.4	4.0	
投資及び出資金・貸付金	2,196	0.0	1,773		(0.0)	0.0	2,088	0.0	2,088	0	(0.0)	0.0	5.2	
積立金	978,967	4.7	317,054		(92.5)	92.1	531,401	2.6	90,951	0	(95.4)	94.4	84.2	
前年度繰上充用金		0.0						0.0						
投資的経費	2,257,663	10.9	239,211		11,346,577	千円	2,131,788	10.4	436,125		11,542,025	千円	5.9	
うち人件費	2,297	0.0	0		「一般財源等」		2,223	0.0	0		「一般財源等」		3.3	
普通建設事業費	1,534,188	7.4	156,724		歳入総額		1,195,527	5.7	275,935		歳入総額		28.3	
うち補助	350,941	1.7	27,649		14,673,926	千円	444,401	2.2	33,384		14,645,699	千円	△ 21.0	
	1,110,128	5.4	120,055				590,311	2.9	214,785				88.1	
災害復旧事業費	723,475	3.5	82,487		歳入経常一般財源		936,261	4.6	160,190		歳入経常一般財源		△ 22.7	
失業対策事業費		0.0			12,266,198	減税、臨財債除		0.0			12,101,467	減税、臨財債除		
合計	20,803,166	100.0	14,044,619		歳入経常一般財源		20,438,072	100.0	13,712,346		歳入経常一般財源		1.8	
					12,324,198	減税、臨財債含					12,226,367	減税、臨財債含		
目的別歳出												備考		
区分	令和5年度				令和4年度				増減率 A/B					
	決算額		一般財源等	決算額		一般財源等								
	A	構成比		B	構成比									
千円	%	千円	千円	%	千円	%								
議会費	160,262	0.8	160,256	161,036	0.8	161,036	△ 0.5							
総務費	3,355,825	16.1	2,421,246	2,695,393	13.2	2,695,393	24.5							
民生費	6,182,497	29.7	3,618,329	5,859,384	28.6	5,859,384	5.5							
衛生費	1,710,510	8.2	1,340,104	1,858,994	9.1	1,858,994	△ 8.0							
労働費	23,002	0.1	23,002	26,682	0.1	26,682	△ 13.8							
農林水産業費	1,217,870	5.9	750,448	1,517,334	7.4	1,517,334	△ 19.7							
商工費	737,794	3.6	357,301	587,104	2.9	587,104	25.7							
土木費	1,470,784	7.1	894,838	1,711,883	8.4	1,711,883	△ 14.1							
消防費	1,002,617	4.8	593,224	690,954	3.4	690,954	45.1							
教育費	1,632,963	7.8	1,235,412	1,587,401	7.8	1,587,401	2.9							
災害復旧費	723,475	3.5	82,487	936,261	4.6	936,261	△ 22.7							
公債費	2,585,567	12.4	2,567,972	2,805,646	13.7	2,805,646	△ 7.8							
諸支出金		0.0			0.0		0.0							
前年度繰上充用金		0.0			0.0		0.0							
合計	20,803,166	100.0	14,044,619	20,438,072	100.0	20,438,072	1.8							

注1) 経常収支比率欄の( )書きは、減税補てん債及び臨時財政対策債発行可能額を経常一般財源から除いた数値を記載。

類似市等の普通会計財政状況(令和5年度決算数値)

(単位:千円)

区 分		安芸高田市	大竹市	竹原市	江田島市	三次市	庄原市
住基登録人口(R6.1.1現在)		26,611人	25,741人	23,064人	20,996人	48,754人	32,005人
面 積		537.71km <sup>2</sup>	78.66km <sup>2</sup>	118.23km <sup>2</sup>	100.72km <sup>2</sup>	778.18km <sup>2</sup>	1,246.49km <sup>2</sup>
決算 総括	歳入総額	21,432,473	17,374,769	16,248,620	15,697,876	42,672,991	33,311,824
	歳出総額	20,803,166	16,770,350	15,657,508	15,392,357	41,530,112	32,706,680
	差引額	629,307	604,419	591,112	305,519	1,142,879	605,144
	翌年度繰越財源	105,434	324,068	70,815	267,144	263,852	122,812
	実質収支	523,873	280,351	520,297	38,375	879,027	482,332
	単年度収支	△ 205,424	161,383	6,262	△ 302,726	△ 189,830	△ 351,798
	財調基金積立金	133	2,563	124,198	179,639	150,454	420,093
	繰上償還(任意分)	-	-	-	-	999,734	4,631
	財政調整基金取崩額	227,266	-	-	-	-	200,000
	実質単年度収支	△ 432,557	163,946	130,460	△ 123,087	960,358	△ 127,074
財政 指 標	基準財政収入額	3,780,928	4,589,788	5,877,632	2,496,722	7,066,677	4,409,348
	基準財政需要額	11,200,490	6,483,626	6,548,271	8,268,614	20,401,036	16,800,102
	標準財政規模	12,223,693	7,865,487	7,905,162	8,943,178	22,291,084	17,898,288
	(うち臨時財政対策債発行可能額)	58,815	93,058	56,033	42,035	110,740	79,109
	財政力指数	0.329	0.73	0.71	0.30	0.335	0.26
	実質収支比率	4.3%	3.6%	6.6%	0.4%	3.9%	2.7%
	経常収支比率	92.1%	96.9%	93.4%	97.9%	98.0%	97.9%
	実質公債費比率	10.9%	13.0%	8.6%	7.8%	7.3%	11.4%
自主財源比率	30.3%	54.7%	39.9%	26.2%	25.5%	18.4%	
基金	基金残高	7,504,515	7,179,298	4,083,955	9,637,527	17,373,554	7,593,488
	うち財政調整基金	1,093,642	1,134,734	2,350,136	4,826,114	3,161,069	4,678,690
	うち減債基金	500,767	663,806	322,671	1,092,180	450,963	72,334
地方債	地方債現在高	20,137,742	22,062,916	15,400,463	16,944,474	44,438,546	35,370,554
	地方債残高比率	164.7%	280.5%	194.8%	189.5%	199.4%	197.6%
主な 歳入	地方税	3,720,130	5,238,593	5,143,024	2,477,525	7,079,837	3,886,744
	普通交付税	7,419,562	1,893,838	1,971,497	5,771,892	13,334,359	12,390,754
	特別交付税	826,787	443,017	545,734	739,511	2,190,474	1,954,136
	繰入金	1,003,634	651,389	31,116	98,660	352,291	629,784
	地方債	1,237,000	923,816	2,699,963	1,443,835	5,838,440	2,641,909
主な 歳出	人件費	3,608,645	2,703,918	2,442,143	3,327,259	5,267,954	4,038,621
	うち職員給与	2,190,936	1,688,398	1,348,372	2,070,791	3,249,260	2,630,475
	普通会計職員数	342人	272人	228人	324人	462人	430人
	扶助費	3,187,324	2,703,454	2,682,401	2,063,481	4,734,208	4,375,825
	公債費	2,585,567	1,765,238	1,232,340	1,934,446	5,877,869	4,469,306
	物件費	3,058,225	2,296,275	1,698,409	2,084,648	5,135,510	4,370,862
	維持補修費	513,556	244,485	173,620	284,865	864,079	95,873
	補助費等	2,625,832	1,093,103	1,795,506	1,477,672	7,771,574	4,847,438
	繰出金	1,985,191	1,519,744	1,437,442	1,697,615	2,514,581	2,539,641
	普通建設事業費	1,534,188	2,338,175	3,064,743	1,953,463	7,092,030	3,639,473

安芸高田市と人口類似市：大竹市(単独市制)  
：竹原市(単独市制)  
：江田島市(平成16年11月1日合併)

安芸高田市の近隣市：三次市(平成16年4月1日合併)  
：庄原市(平成17年3月31日合併)

## 主な財 政 用 語

### 決算に関するもの

#### 決 算

一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績について作成される、確定的な計数表をいう。決算は会計年度終了後において作成され、監査委員の審査に付した後、議会の認定を受ける。決算により歳入歳出予算に対する実際の収支状況が明らかにされ、予算の適正な執行の有無が確認される。

#### 形式収支

形式収支は、出納閉鎖期日における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したもの。

\*形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

#### 翌年度繰越財源

歳入歳出差引額のうち明許繰越等、翌年度に繰り越された事業に充当しなければならない一般財源をいう。

#### 実質収支

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた差額を形式収支という。形式収支からさらに、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いたものを実質収支という。市町村の決算において、実質収支が赤字であるか黒字であるかは、財政状況を判断する重要な基準となる。

#### 単年度収支

当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額で、当該年度のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

\*単年度収支＝

当該年度の実質収支－前年度の実質収支

#### 実質単年度収支

単年度収支に当該年度に措置された黒字要素(財政調整基金積立金、繰上償還)又は赤字要素(積立金取崩し)を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようなものか検証するもの。

\*実質単年度収支＝

単年度収支＋財政調整基金積立額＋  
地方債繰上償還額－財政調整基金取崩額

#### 実質収支比率

実質収支の額の適否を判断する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示されます。実質収支が黒字の場合は正の数、赤字の場合は負の数で表される。一般的には3%～5%程度が望ましいとされている。

\*実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100

#### 基準財政収入額

普通交付税の算定に用いるもので、各地方公共団体が標準的な状態において徴収が見込まれる税収入、譲与税、交付金等を一定の方法により算出した額。

#### 基準財政需要額

普通交付税の算定の基礎となるもので、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準における行政を行い、又は施設を維持するための財政需要を一定の方法により合理的に算出した額。

区 分	前年度の実質収支が黒字	前年度の実質収支が赤字
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
〃 赤字	過去の剰余金に依存	赤字額の増加

## 標準財政規模

地方公共団体の一般財源の標準財政規模を示す数値。

\*標準財政規模 = (基準財政収入額 - 地方譲与税 - 交通安全対策特別交付金 - 税源移譲相当額の 25%) × 100 ÷ 75 + 地方譲与税 + 交通安全対策特別交付金 + 普通交付税 + 臨時財政対策債発行可能額

《参考》

普通交付税	地方譲与税・交通安全対策特別交付金等	標準税収入額 地方税(交付金を含む)	
		市町村 75%分	市町村 25%分
		← 基準財政収入額 →	
		← 基準財政需要額 →	
		← 標準財政規模 →	

## 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標として用いられ、1 に近くあるいは 1 を超えるほど財源に余裕があるといえる。

## 経常収支比率

各市町村の財政構造の弾力性を測定する比率で、人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税を中心とする経常的な収入(一般財源)がどの程度充当されているかを見ることで、その自治体の財政構造の弾力性を判断するための指標として用いられている。一般的判断として、都市は 75%、町村では 70% 程度が妥当とされており、それぞれ 90% を超える団体は、その原因を究明し、経常経費の抑制に留意しなければならない。

## 実質公債費比率

地方債元利償還金(繰上償還等を除く)や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額から、これに充当された一般財源のうち地方交付税が措置されたものを除いたものが、標準財政規模及び臨時財政対策債発行可能額の合計額(地方交付税措置分を除く)に対してどの程度の割合になっているかを見

るもの。起債に協議を要する団体と許可を要する団体の判定に用いられるものであり、この比率が 18% 以上の団体は起債に当たり許可が必要になり、25% 以上の団体については、一定の地方債の起債が制限され、35% 以上の団体については、さらにその制限の度合いが高まる。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律において、健全化判断比率の一つとして位置付けられており、早期健全化基準は 25%、財政再生基準は 35% とされている。

## 歳入に関するもの

### 一般財源

使途が指定されていない収入をいう。市町村の予算では、一般的に、市町村税、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、繰越金、財政調整基金繰入金等をいう。また、近年の地方財政には、地方債(臨時財政対策債、減収補てん債)にも一般財源がある。

一方、国庫支出金、地方債等使途が指定されている収入は特定財源という。

### 基金

一般に、市町村が条例の定めにより、特定の目的のために、積み立てた資金をいう。基金には、特定の目的のために設置されるものと、特定の目的のために定額を運用するものがある。

### 市町村税

市町村が課税徴収する税金をいう。

### 地方譲与税

徴収の利便性などの問題から、一旦国税として徴収されその後、市町村に譲与される税をいう。自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税などがある。

### 自動車重量譲与税

自動車重量税は、自動車の重量に応じて、庫出し又は車検時に課税される。この収入額の3分の1(当分の間は1000分の407)が市町村に譲与される。算定方法は、市町村道の延長が2分の1、面積が2分の1に按分された額となっている。

### 地方揮発油譲与税

地方揮発油税が国により徴収され、市町村に配分される。配分額は徴収金の100分の42が市町村に譲与される。算定方法は、市町村道の延長が2分の1、面積が2分の1に按分された額となっている。

### 森林環境譲与税

国内に住所を有する個人に対して課税される森林環境譲与税(国税)の収入額に相当する額の10分の9を、客観的な譲与基準(私有林人工林面積55%、林業就業者数20%、人口25%)により、市町村等に譲与される。

### 利子割交付金

県に納付された県民税利子割のうち個人に対する部分の59.4%が市町村に交付される。交付額はその市町村の個人の県民税の額を基準に配分される。

### 配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金

県に納付された県民税配当割、県民税株式等譲渡割の59.4%が市町村に交付される。交付額はその市町村の個人の県民税の額を基準に配分される。

### 地方消費税交付金

一般的に標準税率10%の消費税は、消費税(国税)の7.8%分と地方消費税(都道府県税)の2.2%分を合計したものを、軽減税率8%の消費税は、消費税(国税)の6.24%分と地方消費税(都道府県税)の1.76%分を合計したものを指している。

地方消費税(都道府県税)の税収の2分の1は、県が人口及び従業者数で按分し、市町村に交付される。

### ゴルフ場利用税交付金

県に納付されたゴルフ場利用税の70%が、ゴルフ場所在の市町村に交付される。

### 自動車取得税交付金

県に納付された自動車取得税の66.5%が市町村に交付される。交付額は、市町村道の延長や面積を基準として配分される。

(令和元年9月まで)

### 環境性能割交付金

県に納付された環境性能割に95%を乗じて得た額の100分の47(令和4年度からは100分の43)に相当する額が市町村に交付される。交付額は、市町村道の延長や面積を基準として配分される。

### 法人事業税交付金

県に納付された法人事業税の7.7%を、従業員数(令和3年度は2/3法人税割額、1/3従業員数割)で按分し、市町村に交付される。

### 地方特例交付金

個人住民税における住宅借入金等特別税額控除の実施に伴う地方公共団体の減収を補填するため、各地方公共団体の住宅借入金等特別税額控除見込額を基礎として算定された額となっている。

また、消費税引上げに伴う需要の平準化のための自動車税環境性能割及び軽自動車税環境性能割の臨時的軽減による地方公共団体の減収を補填するため、それぞれ減収見込額を基礎として算定された額となっている。

### 地方交付税

市町村によって生じている税収入の格差を是正し、一定の行政水準を保つために国から交付される交付金をいう。所得税、法人税、酒税、消費税が原資となっている。

交付税には、市町村が標準的な行政を行う財源を保障するために交付される「普通交付税」と各市町村の特殊事情によって生じた財政需要を補うための「特別交付税」がある。

### **交通安全対策特別交付金**

市町村が道路交通安全施設の整備を行なう経費にあてるため、交通反則金を市町村の交通事故発生件数等を基準に配分し交付される。

### **分担金及び負担金**

市町村が一部や特定の者に対し特に利益のある事務事業を行なう場合に、その必要な費用に充てるため、利益を受ける者から徴収するお金をいう。

一方、負担金も一定の事務事業について特別の利害関係がある人から、その事業に必要な経費を、受益の受ける程度に応じて市町村が課する金銭的な給付を言い、両者はよく似た性格をもっている。

### **使用料及び手数料**

使用料は、市町村が所有し又は管理している施設を利用する時に、市町村に納付されるお金をいう。また、納付された使用料はその施設を維持、管理するための経費の財源となる。

手数料は、市町村が特定の人のために行なう行政サービスの対価として市町村に納付されるお金をいう。納付された手数料はその行政サービスを行なうための経費の財源となる。

使用料も手数料も、市町村が徴収するためには、法令や条例に定める必要がある。

### **国庫支出金・県支出金**

市町村が行なう事務事業に、何らかの必要性に基づいて、国(県)が経費の一部又は全部として市町村に給付される収入をいう。また、その性格により、負担金、補助金、委託金に区分される。

### **財産収入**

市町村が所有する財産等を貸し付ける事によって生じる対価や基金の運用利息等の財産運用収入と、市町村の財産を譲渡すること等により生じる財産売却収入がある。

### **寄附金**

市町村に対する金銭の無償譲渡のことをいう。寄附金の用途を指定しない一般寄附金と用途を指定した指定寄附金がある。

### **繰入金**

一般会計、特別会計、企業会計、基金の間において相互に資金運用の方法として、各会計等の経理する資金を他の会計で受け入れるときの収入をいう。

### **繰越金**

前年度の決算で生じた余剰金を、次年度の歳入に編入するときの収入をいう。

### **諸収入**

地方債のほか、前記した歳入に区分された以外の収入を計上する科目。普通預金の利子や貸付金に対する償還金等様々な諸収入がある。

### **地方債**

市町村が社会資本の整備等を行なうために必要な財源を調達するための債務のことをいう。また、近年は国や地方公共団体の財源不足や、減税による財源の減少を補てんするために地方債を発行することもある。

### **歳出に関するもの**

#### **目的別歳出予算**

市町村の歳出予算を、行政目的によって分類したもの。目的別予算では、市町村の各部局の大まかな予算の比重を知ることができる。また、予算を議会において審議する場合等に大きな意義がある。

#### **議会費**

議会の活動に必要とする経費が計上されている。主としては議員の報酬や議会や委員会の運営経費など。

## 総務費

一般的な管理事務に関する経費、企画調整事務、財政・財務管理に要する経費のほか、電算処理に関する経費、市町村税の賦課・戸籍住民基本台帳・選挙・統計調査に要する経費等が計上されている。

## 民生費

安定した社会生活をするために必要な経費。社会福祉、障害者福祉、高齢者、児童福祉等の経費が計上されている。

## 衛生費

健康にして衛生的な生活環境を保持するための経費。保健事業に関する経費、環境対策に関する経費等が計上されている。

## 農林水産業費

農業、林業、水産業の振興に要する経費や治山事業を行なうための経費が計上されている。

## 商工費

市町村の観光PRや観光イベント、商店街の活性化等の経費のほか、商工業の振興に関する経費が計上されている。

## 土木費

市町村道改良や河川の整備や維持管理、公営住宅の建設、維持のための経費のほか、都市計画に関する経費、下水道事業特別会計への繰出金等が計上されている。

## 消防費

常備消防及び消防団の活動に関する経費や消防車、防火水槽等防火施設の整備などのほか、地域の防災のための経費が計上されている。

## 教育費

教育委員会、幼稚園、小中学校等、教育に関する経費が計上されている。また、社会教育費には、生涯学習活動に要する経費のほか、運動公園、博物館の管理運営経費等が計上されている。

## 災害復旧費

災害によって生じた被害を復旧するために要する経費が計上されている。道路等の公共土木施設、農地や山林等の農林水産業施設に対する復旧費が主である。

## 公債費

借り入れた地方債や一時借入金の元金や利子などの償還金が計上されている。

## 予備費

災害等予算外の緊急な支出や予算超過の支出に充てるために設ける科目。通常は議会を招集して補正予算を編成するので、多額な予備費を充当して支出することはあまりない。

## 性質別経費

市町村の経費を、その経済的性質を基準として分類したもの。性質別に分類することは、市町村の財政の体質を分析するうえで意義がある。分析の結果から財政運営の指針を見つけ出すことができる。

## 義務的経費

市町村の歳出のうち、その支出が義務づけられている経費をいう。一般的には、人件費、扶助費、公債費の三つの科目をいう。広い意味では、物件費、維持補修費、補助費も加えられる。

## 投資的経費

その支出の効果が資本の形成に向けられ、施設等が将来に残るものに対して支出される経費(普通建設事業費、災害復旧事業費)をいう。

## 人件費

市町村の職員の給料や社会保険料のほか、報酬として支払われる一切の経費をいう。ただし、道路の整備事業等の普通建設事業に携わる職員の人件費については、普通建設事業費に区分される。

## **物件費**

人件費、扶助費、補助費、普通建設事業費等以外の経費の総称をいう。具体的な例をあげると、賃金、旅費、需用費（消耗品、食糧費等）、役務費（通信運搬費、手数料等）、備品購入費、使用料、委託料等がある。

## **維持補修費**

市町村が管理する公共施設（道路等）の効用を保全するための経費。建物の大規模な改修等は普通建設事業費に区分される。

## **扶助費**

市町村が各種の法令（老人福祉法等）や条例によって、お金や物品を被扶助者に提供する経費をいう。

## **補助費等**

補助費に区分される経費は、その支出の目的、根拠、対象等によって多種多様である。主な経費としては、報奨金、謝礼金、負担金、補助金などがある。

## **普通建設事業費**

道路、橋りょう、河川等の公共土木関係施設や消防施設、学校等の文教施設、公民館、公営住宅等の公共用施設の新設、増設、改良事業や不動産取得等の投資的な事業費をいう。

## **災害復旧事業費**

風雨、地震等その他の災害を受けた施設を原形に復旧するための事業費をいう。

## **公債費**

市町村が借り入れた地方債の元利償還金及び一時借入金の償還利子をいう。

## **積立金**

基金等に積み立てる経費をいう。

## **投資及び出資金**

財団法人などに対する出捐金や公営企業の資本を整備するための出資的な繰出金などがある。

## **繰出金**

一般会計と特別会計、又は特別会計間相互において支出される経費をいう。